

令和6年度  
当初予算の概要



成田市

## 令和 6 年度当初予算編成方針

我が国の経済は、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進み、緩やかに回復している。

個人消費や設備投資の持ち直しが続く中、今後についても、雇用・所得環境の改善が見込まれる下で、各種政策の効果もあって、民間需要主導の緩やかな成長が続くと見込まれる。他方、世界的な金融引締めに伴う影響など海外景気の下振れリスクや、物価上昇による所得の実質的な下押し、金融資本市場の変動等の影響には十分注意する必要がある。

国では、民間需要主導の経済成長を実現する上で、供給力の強化や構造的賃上げといった潜在成長率の上昇と、全世代型社会保障制度の構築等、社会課題の解決に重点を置いた財政政策を進めるとしている。特に、需給ギャップが解消に近付く中、歳出構造を平時に戻しつつ、コロナ禍での経済の下支えから供給力強化に政策の軸足を移す動きを加速し、物価高対策においても、経済・物価動向を見極めつつ、激変緩和対策を段階的に縮小・廃止するとしている。

本市では、コロナ禍や物価高騰下において、市民の暮らしを守る基礎自治体として、既存の枠や計画にとらわれず、思い切った財政措置を行うことにより、子育て世帯や低所得世帯等への生活者支援、観光・商工・農業などの事業者支援を、迅速かつ集中的に進めてきたところである。今後は、市民生活や市内の経済状況、国・県の施策を踏まえつつ、必要に応じて対策を講じるとともに、経済社会活動の正常化に向けた道筋を確固としたものにしなければならない。

このような状況において、本市の財政は、令和 5 年度の財政力指数が 1.27 と算定されるなど全国有数の財政力を有しており、各種財政指標では、令和 4 年度決算において、実質公債費比率は上昇したものの、経常収支比率及び将来負担比率は下降するなど、全体としては、財政の健全性、弾力性が引き続き維持されている。

今後の状況を考えると、まず、歳入面においては、個人市民税について、給与所得をはじめとした個人所得の伸びに伴う増収が見込まれるとともに、法人市民税についても、市内事業者において堅調な業績の回復が見られており、継続的な増収が期待される。さらに、本市の基幹税収である固定資産税についても、設備投資や物流倉庫などの建設、建替え等により、堅調に推移すると見込まれる。

一方、歳出面においては、高齢化の進行及び子育て施策の拡充等に伴う扶助費や人件費、

公債費などの義務的経費が増加傾向にあり、また、投資的経費では、老朽化が進んだ公共施設等の更新や長寿命化を行うに当たり多額の財政負担が見込まれる状況であることから、次世代に対し過大な負担を残すことの無いよう留意していく必要がある。

本市では、これまで安定的な税収により健全財政を確立し、この財政基盤を基に様々な先進的な施策に取り組んできた。これからも、更なる機能強化を見据えた空港と周辺地域のポテンシャルを生かしたまちづくり、安心して子どもを産み、子育て・教育ができる環境づくりなど、本市が将来にわたって持続的に発展していくための課題に果敢に取り組むとともに、SDGsの視点を踏まえつつ、脱炭素社会の実現やDXの推進など、社会的な要請の高い行政課題にも力を注がなければならない。

本市にとって令和6年度は、市制施行70周年という節目の年であるとともに、総合計画「NARITAみらいプラン」の総仕上げの4年間となる、第3期基本計画の初年度に当たる。コロナ禍などの苦境を乗り越え、市民と共に祝い、本市の輝かしい発展を未来へとつなげていく契機とするにふさわしい年である。

そこで、当初予算の編成に当たっては、行政改革の一層の推進と財源確保を図りつつ、「NARITAみらいプラン」で描く「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」という将来都市像の実現に向け、第9次実施計画に掲げる「都市基盤整備の推進」、「デジタル化に対応した行政サービス」、「子育て・教育環境の一層の充実」をはじめとする各種施策に積極的に取り組むための予算編成を行うこととする。

# 《 目 次 》

1	当初予算総括表.....	1
	(1) 会計別予算額 .....	1
	(2) 当初予算規模の推移 .....	2
	(3) 市税の推移 .....	2
	(4) 財政力指数の推移 .....	2
	(5) 積立基金の状況 .....	2
	(6) 市債残高の推移 .....	3
	(7) 特別会計等への繰出金, 負担金・出資金 .....	3
2	一般会計予算.....	4
	(1) 歳入 .....	4
	(2) 歳出 .....	6
3	一般会計予算	
	N A R I T Aみらいプランとの比較 .....	8
4	主要事業..... (目次)	9
	《一般会計》 .....	14
	《特別会計》 .....	103
	《水道事業会計》 .....	115
	《簡易水道事業会計》 .....	117
	《下水道事業会計》 .....	119
	《農業集落排水事業会計》 .....	121
5	空港周辺対策事業一覧 .....	123
6	地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当一覧 ..	124
7	目的税(入湯税・都市計画税) 充当一覧.....	125

# 1 当初予算総括表

## (1) 会計別予算額

(単位：千円)

会計別		区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
一		般 会 計	65,300,000	64,700,000	600,000	0.9
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	13,411,361	13,176,440	234,921	1.8
		施設勘定	116,491	109,525	6,966	6.4
	公設地方卸売市場		612,411	842,150	△ 229,739	△ 27.3
	介 護 保 険		8,616,335	8,116,266	500,069	6.2
	農 業 集 落 排 水 事 業		—	211,094	△ 211,094	皆減
	後 期 高 齢 者 医 療		1,688,104	1,472,057	216,047	14.7
	小 計		24,444,702	23,927,532	517,170	2.2
地 方 公 営 企 業 会 計	水 道 事 業		3,598,505	3,249,149	349,356	10.8
	簡 易 水 道 事 業		482,584	704,847	△ 222,263	△ 31.5
	下 水 道 事 業		5,921,284	5,114,719	806,565	15.8
	農 業 集 落 排 水 事 業		348,292	—	348,292	皆増
	小 計		10,350,665	9,068,715	1,281,950	14.1
合 計		100,095,367	97,696,247	2,399,120	2.5	

## (2) 当初予算規模の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R2	R3	R4	R5	R6
一 般 会 計	62,800,000	61,200,000	62,400,000	64,700,000	65,300,000
伸 び 率 ( % )	3.6	△ 2.5	2.0	3.7	0.9
特 別 会 計 等	32,941,651	31,743,329	32,385,594	32,996,247	34,795,367
伸 び 率 ( % )	△ 12.5	△ 3.6	2.0	1.9	5.5
合 計	95,741,651	92,943,329	94,785,594	97,696,247	100,095,367
伸 び 率 ( % )	△ 2.5	△ 2.9	2.0	3.1	2.5

## (3) 市税の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R2	R3	R4	R5	R6
当 初 予 算	33,715,141	31,885,801	32,904,529	34,115,591	33,273,938
伸 び 率 ( % )	1.1	△ 5.4	3.2	3.7	△ 2.5

## (4) 財政力指数の推移

年 度	R2	R3	R4	R5	R6 (見込)
指 数	1.328	1.295	1.287	1.269	1.307

## (5) 積立基金の状況

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R2	R3	R4	R5 (見込)	R6 (見込)
総 額	6,980,023	7,355,611	5,766,866	5,727,661	5,042,795
うち財政調整基金	5,166,640	5,836,011	4,470,517	4,519,698	3,964,014

## (6) 市債残高の推移

(単位：千円)

会計別 \ 年度	R2	R3	R4	R5 (見込)	R6 (見込)
一般会計	49,499,088	48,762,092	45,675,044	46,384,828	45,673,874
公設地方卸売市場	6,271,700	11,695,118	11,921,324	12,018,560	12,073,308
水道事業	8,101,918	7,792,521	9,106,452	9,667,600	10,249,444
簡易水道事業	1,741,905	1,632,555	1,520,844	1,540,285	1,430,478
下水道事業	4,786,978	4,816,191	4,739,753	5,496,242	6,611,435
農業集落排水事業	921,901	840,651	765,046	686,000	595,411
合計	71,323,490	75,539,128	73,728,463	75,793,515	76,633,950

## (7) 特別会計等への繰出金，負担金・出資金

(単位：千円)

会計別 \ 区分	当初予算規模	令和6年度 繰出金等	令和5年度 繰出金等	増減額	増減率 (%)
国民健康保険 (事業勘定)	13,411,361	1,705,771	1,625,195	80,576	5.0
国民健康保険 (施設勘定)	116,491	18,297	17,543	754	4.3
公設地方卸売市場	612,411	138,924	172,180	△ 33,256	△ 19.3
介護保険	8,616,335	1,293,425	1,230,749	62,676	5.1
後期高齢者医療	1,688,104	282,612	253,905	28,707	11.3
水道事業	3,598,505	88,951	129,482	△ 40,531	△ 31.3
簡易水道事業	482,584	275,144	334,270	△ 59,126	△ 17.7
下水道事業	5,921,284	435,100	448,546	△ 13,446	△ 3.0
農業集落排水事業	348,292	171,323	164,306	7,017	4.3
合計	34,795,367	4,409,547	4,376,176	33,371	0.8

## 2 一般会計予算

### (1) 歳入

(単位：千円)

科目	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率 (%)
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 税	33,273,938	51.0	34,115,591	52.7	△ 841,653	△ 2.5
地 方 譲 与 税	638,254	1.0	623,762	1.0	14,492	2.3
利 子 割 交 付 金	9,000	0.0	8,000	0.0	1,000	12.5
配 当 割 交 付 金	131,000	0.2	133,000	0.2	△ 2,000	△ 1.5
株式等譲渡所得割交付金	108,000	0.2	114,000	0.2	△ 6,000	△ 5.3
法 人 事 業 税 交 付 金	534,000	0.8	519,000	0.8	15,000	2.9
地 方 消 費 税 交 付 金	4,136,000	6.3	4,060,000	6.3	76,000	1.9
ゴルフ場利用税交付金	254,000	0.4	246,000	0.4	8,000	3.3
環 境 性 能 割 交 付 金	73,000	0.1	61,000	0.1	12,000	19.7
地 方 特 例 交 付 金	713,367	1.1	133,924	0.2	579,443	432.7
地 方 交 付 税	201,885	0.3	206,000	0.3	△ 4,115	△ 2.0
交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	20,115	0.0	△ 115	△ 0.6
分 担 金 及 び 負 担 金	746,188	1.2	802,318	1.2	△ 56,130	△ 7.0
使 用 料 及 び 手 数 料	914,868	1.4	889,396	1.4	25,472	2.9
国 庫 支 出 金	7,729,591	11.8	7,275,064	11.3	454,527	6.2
県 支 出 金	3,743,490	5.7	3,622,094	5.6	121,396	3.4
財 産 収 入	109,002	0.2	91,677	0.1	17,325	18.9
寄 附 金	503,919	0.8	383,229	0.6	120,690	31.5
繰 入 金	1,965,511	3.0	1,804,224	2.8	161,287	8.9
繰 越 金	800,000	1.2	800,000	1.2	0	0.0
諸 収 入	3,909,887	6.0	3,664,106	5.7	245,781	6.7
市 債	4,785,100	7.3	5,127,500	7.9	△ 342,400	△ 6.7
歳 入 合 計	65,300,000	100.0	64,700,000	100.0	600,000	0.9

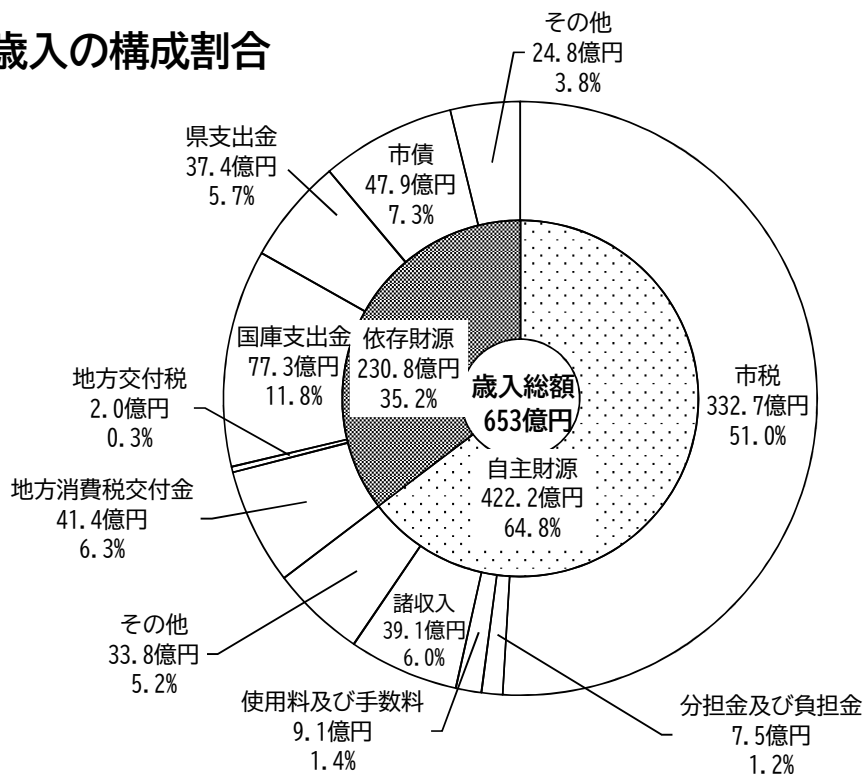
### [市税]

(単位：千円)

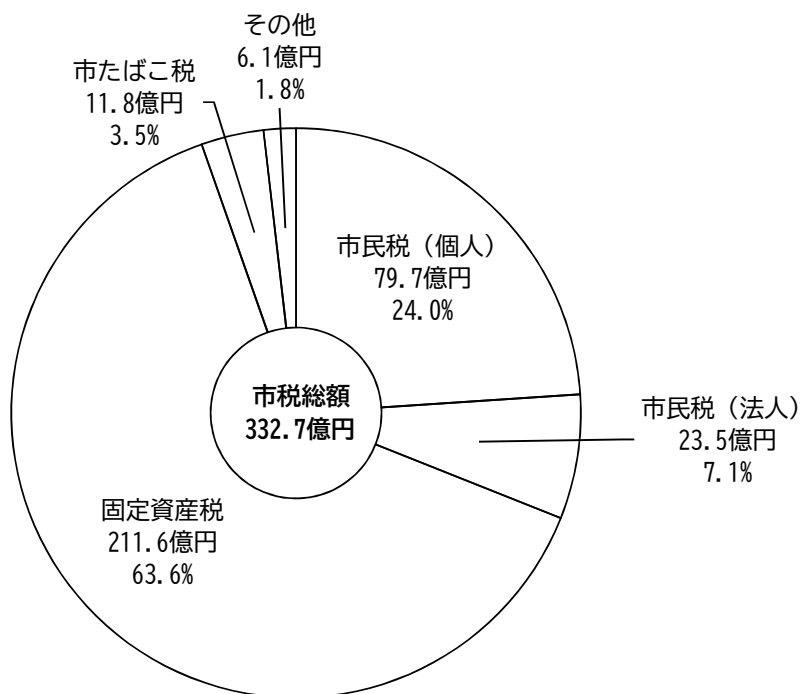
科目	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率 (%)
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 民 税	10,323,990	31.1	10,279,209	30.1	44,781	0.4
個 人	7,969,808	24.0	7,999,222	23.4	△ 29,414	△ 0.4
法 人	2,354,182	7.1	2,279,987	6.7	74,195	3.3
固 定 資 産 税	21,164,209	63.6	22,061,708	64.7	△ 897,499	△ 4.1
軽 自 動 車 税	378,830	1.1	371,531	1.1	7,299	2.0
市 た ば こ 税	1,175,468	3.5	1,179,681	3.5	△ 4,213	△ 0.4
鉱 産 税	436	0.0	436	0.0	0	0.0
入 湯 税	12,702	0.0	6,586	0.0	6,116	92.9
都 市 計 画 税	218,303	0.7	216,440	0.6	1,863	0.9
合 計	33,273,938	100.0	34,115,591	100.0	△ 841,653	△ 2.5



## ○歳入の構成割合



## ○市税内訳



## (2) 歳出

(単位：千円)

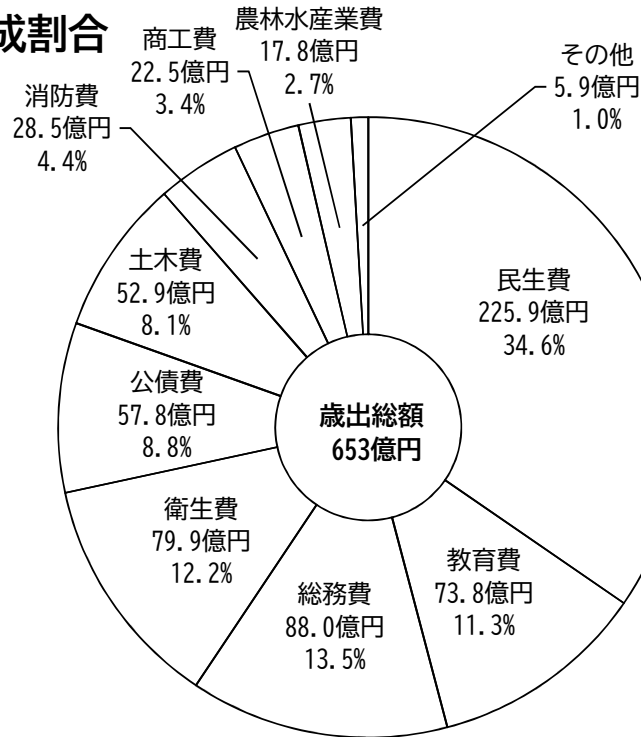
科 目	年度別	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
議 会 費		441,500	0.7	437,594	0.7	3,906	0.9
総 務 費		8,801,574	13.5	8,039,941	12.4	761,633	9.5
民 生 費		22,591,657	34.6	22,092,930	34.2	498,727	2.3
衛 生 費		7,993,448	12.2	6,678,476	10.3	1,314,972	19.7
労 働 費		49,137	0.1	48,297	0.1	840	1.7
農 林 水 産 業 費		1,775,386	2.7	1,704,621	2.6	70,765	4.2
商 工 費		2,244,615	3.4	2,136,049	3.3	108,566	5.1
土 木 費		5,290,189	8.1	4,546,991	7.0	743,198	16.3
消 防 費		2,853,032	4.4	2,708,808	4.2	144,224	5.3
教 育 費		7,381,498	11.3	10,570,613	16.3	△ 3,189,115	△ 30.2
災 害 復 旧 費		2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
公 債 費		5,775,963	8.8	5,633,679	8.7	142,284	2.5
諸 支 出 金		1	0.0	1	0.0	0	0.0
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		65,300,000	100.0	64,700,000	100.0	600,000	0.9

## [性質別内訳]

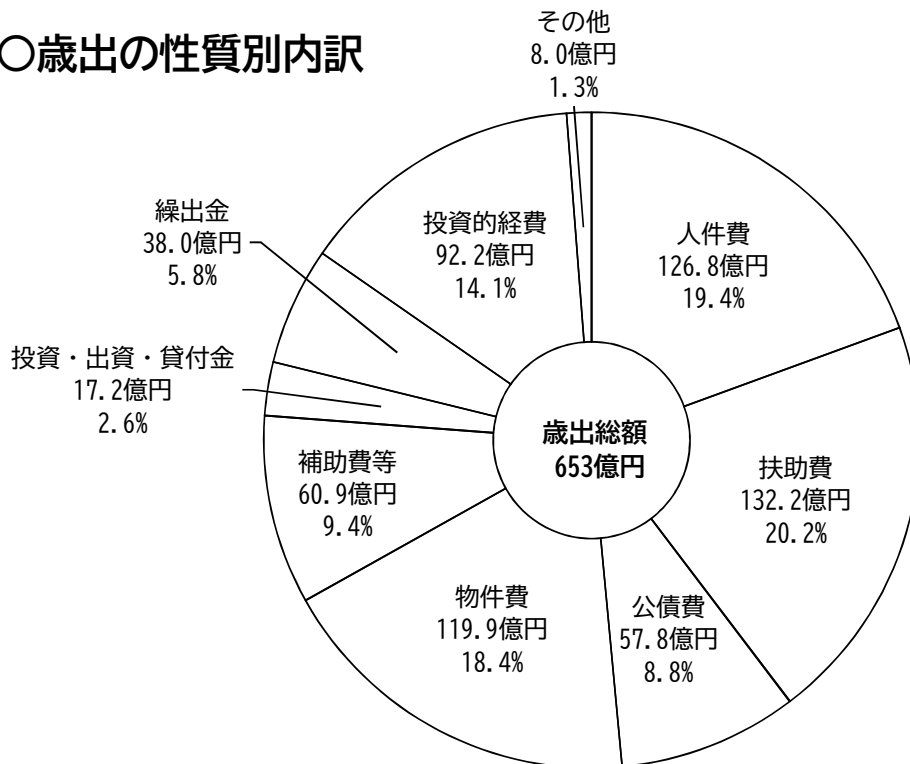
(単位：千円)

区 分	年度別	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
義 務 的 経 費	人 件 費	12,676,103	19.5	12,921,945	20.0	△ 245,842	△ 1.9
	扶 助 費	13,215,649	20.2	12,526,818	19.4	688,831	5.5
	公 債 費	5,775,963	8.8	5,633,679	8.7	142,284	2.5
	小 計	31,667,715	48.5	31,082,442	48.1	585,273	1.9
物 件 費		11,994,722	18.4	11,498,721	17.8	496,001	4.3
維 持 補 修 費		673,654	1.0	683,377	1.0	△ 9,723	△ 1.4
補 助 費 等		6,093,232	9.4	5,724,128	8.8	369,104	6.4
積 立 金		30,652	0.0	26,129	0.0	4,523	17.3
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金		1,722,762	2.6	1,671,793	2.6	50,969	3.0
繰 出 金		3,796,697	5.8	3,814,408	5.9	△ 17,711	△ 0.5
投 資 的 経 費		9,220,566	14.1	10,099,002	15.6	△ 878,436	△ 8.7
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		65,300,000	100.0	64,700,000	100.0	600,000	0.9

### ○歳出の構成割合



### ○歳出の性質別内訳



### 3 一般会計予算 NARITAみらいプランとの比較

#### (1) 歳入

(単位：千円)

科目	年度別	令和6年度			差額	
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額		構成比 (%)
市 税		33,273,938	51.0	34,207,321	50.5	△ 933,383
地 方 譲 与 税		638,254	1.0	641,491	0.9	△ 3,237
利 子 割 交 付 金		9,000	0.0	13,000	0.0	△ 4,000
配 当 割 交 付 金		131,000	0.2	134,000	0.2	△ 3,000
株式等譲渡所得割交付金		108,000	0.2	132,000	0.2	△ 24,000
法 人 事 業 税 交 付 金		534,000	0.8	572,000	0.8	△ 38,000
地 方 消 費 税 交 付 金		4,136,000	6.3	4,209,000	6.2	△ 73,000
ゴルフ場利用税交付金		254,000	0.4	246,000	0.4	8,000
環 境 性 能 割 交 付 金		73,000	0.1	61,000	0.1	12,000
地 方 特 例 交 付 金		713,367	1.1	131,683	0.2	581,684
地 方 交 付 税		201,885	0.3	206,000	0.3	△ 4,115
交通安全対策特別交付金		20,000	0.0	20,115	0.0	△ 115
国 庫 支 出 金		7,729,591	11.8	8,117,287	12.0	△ 387,696
県 支 出 金		3,743,490	5.7	3,638,248	5.4	105,242
市 債		4,785,100	7.3	6,757,500	10.0	△ 1,972,400
そ の 他		8,949,375	13.8	8,713,355	12.8	236,020
歳 入 合 計		65,300,000	100.0	67,800,000	100.0	△ 2,500,000

#### (2) 歳出

(単位：千円)

科目	年度別	令和6年度			差額	
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額		構成比 (%)
議 会 費		441,500	0.7	433,864	0.6	7,636
総 務 費		8,801,574	13.5	9,141,428	13.5	△ 339,854
民 生 費		22,591,657	34.6	21,378,292	31.5	1,213,365
衛 生 費		7,993,448	12.2	9,230,467	13.6	△ 1,237,019
労 働 費		49,137	0.1	52,966	0.1	△ 3,829
農 林 水 産 業 費		1,775,386	2.7	1,854,502	2.7	△ 79,116
商 工 費		2,244,615	3.4	2,157,685	3.2	86,930
土 木 費		5,290,189	8.1	6,098,981	9.0	△ 808,792
消 防 費		2,853,032	4.4	2,953,060	4.4	△ 100,028
教 育 費		7,381,498	11.3	8,573,854	12.6	△ 1,192,356
災 害 復 旧 費		2,000	0.0	2,000	0.0	0
公 債 費		5,775,963	8.8	5,799,810	8.6	△ 23,847
諸 支 出 金		1	0.0	1	0.0	0
予 備 費		100,000	0.2	123,090	0.2	△ 23,090
歳 出 合 計		65,300,000	100.0	67,800,000	100.0	△ 2,500,000

## 4 主要事業

### 目 次

#### 《一般会計》

##### 第2款 総務費

・ 国際交流事業 .....	14
・ 電子自治体推進事業（一部新規） .....	15
・ インターネット広報事業（一部新規） .....	16
・ JR成田駅西口駐輪場等整備事業 .....	17
・ 路線バス運行支援事業（一部新規） .....	18
・ コミュニティバス運行事業 .....	19
・ 防災行政無線固定系更新事業 .....	20
・ 急傾斜地崩壊対策事業 .....	21
・ 崖地整備費補助事業 .....	22
・ 地域安全対策事業 .....	23
・ スポーツツーリズム推進事業 .....	24
・ 運動公園等整備事業 .....	25
・ 東小学校跡地複合施設管理事業（新規） .....	26
・ 国際文化会館施設整備事業 .....	27
・ 国家戦略特区推進事業（一部新規） .....	28
・ 市制施行70周年記念事業 .....	29
・ 航空機騒音地域補助事業 .....	30
・ 成田空港周辺環境整備推進事業 .....	31
・ 民家防音家屋等維持管理費補助事業 .....	32

##### 第3款 民生費

・ 生活困窮者自立支援事業 .....	33
・ 障害者地域生活支援事業（一部新規） .....	34
・ 障害者施設利用支援事業 .....	35
・ 介護人材確保対策事業 .....	36
・ こども計画策定事業（一部新規） .....	37
・ 児童ホーム管理運営事業 .....	38
・ 児童ホーム整備事業 .....	39
・ 子育て支援センター管理運営事業 .....	40
・ 子ども医療費助成事業 .....	41

・ 高校生等医療費助成事業	42
・ 地域型保育給付事業	43
・ 児童手当支給事業	44
・ 私立保育園等運営委託事業	45
・ 保育園運営事業	46
・ 保育園整備事業	47
・ 保育士確保・処遇改善促進事業	48
・ 生活保護扶助費	49

#### 第4款 衛生費

・ 地域医療対策事業	50
・ いずみ聖地公園拡張整備事業	51
・ 予防接種事業	52
・ 母子保健事業	53
・ 特定不妊・不育治療費助成事業（一部新規）	54
・ がん患者等支援事業（一部新規）	55
・ 子育て世代包括支援センター運営事業	56
・ 環境保全に関する経費（一部新規）	57
・ 地球温暖化対策推進事業（一部新規）	58
・ 八富成田斎場管理運営事業	59
・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	60
・ リサイクルプラザ維持管理運営事業	61
・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業	62
・ 浄化センター整備事業	63

#### 第5款 労働費

・ 雇用促進奨励金交付事業	64
---------------	----

#### 第6款 農林水産業費

・ 環境保全型農業推進事業（一部新規）	65
・ 水田農業構造改革対策事業	66
・ 強い農業づくり支援対策事業（一部新規）	67
・ 農業経営強化対策推進事業	68
・ 新規就農者支援事業（一部新規）	69

## 第7款 商工費

・中小企業資金融資事業	70
・企業立地促進事業（一部新規）	71
・観光に関する経費（一部新規）	72
・観光PR事業	73
・成田ブランド推進戦略事業	74
・消費生活センター運営事業	75

## 第8款 土木費

・道路等補修事業	76
・橋りょう補修事業	77
・生活道路整備事業	78
・幹線道路整備事業	79
・東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備事業	80
・準用河川整備事業	81
・都市計画法に基づく開発許可等の事務	82
・都市計画策定事業	83
・不働ヶ岡土地地区画整理事業	84
・（仮称）東和田南部土地地区画整理事業・（仮称）吉倉・久米野土地地区画整理事業（新規）	85
・住区基幹公園整備事業	86
・住宅等対策事業（一部新規）	87

## 第9款 消防費

・消防車両・装備強化整備事業	88
・共同指令センター運用事業（一部新規）	89
・消防団員被服貸与事業	90

## 第10款 教育費

・教育振興基本計画策定事業（新規）	91
・部活動地域移行モデル事業	92
・英語科研究推進事業	93
・小中学校教育情報化推進事業	94
・小中学校施設維持整備事業	95
・成田小学校改築事業（新規）	96
・中学校長寿命化改良事業	97

・ 大栄幼稚園管理運営事業 .....	98
・ 図書館事業（一部新規） .....	99
・ 東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業 .....	100
・ 学校給食事業 .....	101
・ 学校給食施設整備事業 .....	102

## 《特別会計》

・ 国民健康保険特別会計(事業勘定) .....	103
・ 一般被保険者療養給付費 .....	104
・ 保健衛生普及費 .....	105
・ 国民健康保険特別会計(施設勘定) .....	106
・ 公設地方卸売市場特別会計（一部新規） .....	107
・ 市場管理運営に関する経費（一部新規） .....	108
・ 輸出促進事業（一部新規） .....	109
・ 介護保険特別会計 .....	110
・ 介護サービス給付費 .....	111
・ 包括的支援に関する経費 .....	112
・ 介護予防・生活支援サービス負担事業（一部新規） .....	113
・ 後期高齢者医療特別会計 .....	114

## 《水道事業会計》

・ 上水道事業（収益的支出） .....	115
・ 上水道事業（資本的支出） .....	116

## 《簡易水道事業会計》

・ 簡易水道事業（収益的支出） .....	117
・ 簡易水道事業（資本的支出） .....	118






## 《下水道事業會計》

- 下水道事業（收益的支出） ..... 119
- 下水道事業（資本的支出） ..... 120

## 《農業集落排水事業會計》

- 農業集落排水事業（收益的支出） ..... 121
- 農業集落排水事業（資本的支出） ..... 122

《一般会計》 第2款 総務費

事業名		20-01 国際交流事業		  	
部課名		シティプロモーション部 文化国際課	予算書ページ	106	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	02	総務費	基本目標	03 国際性豊かなまちづくり	
項	01	総務管理費	基本施策	02 国際交流を推進する	
目	01	一般管理費	施策の方向	01 友好・姉妹都市をはじめとする諸外国との国際交流を推進します。	
新規・継続の別		継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
R1決算額	14,731 千円		R2決算額	1,861 千円	
R4決算額	2,003 千円		R5当初予算額	19,392 千円	
		R3決算額	R6計画額		2,001 千円
				35,228 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	22,634 千円				22,634	0

事業の概要等

本市の友好・姉妹都市である6都市との交流事業を進め、国際交流の推進に寄与する。  
 令和6年度は、市制施行70周年の記念行事に友好・姉妹都市を招待するほか、本市の中学生をアメリカ・サンブルーノ市へ派遣し、同市の中学生を受け入れる相互交流を行う。  
 また、市内の日本人住民と外国人住民が交流し、互いの文化を学ぶ多文化交流フェスティバルを開催する。



○旅費 10,668 千円  
 ・サンブルーノ市への派遣経費 等

○負担金補助及び交付金 8,000 千円  
 ・多文化交流フェスティバル開催負担金 1,000 千円  
   開催予定日：令和7年2月  
 ・国際交流協会補助金 7,000 千円

○その他 3,966 千円



特定財源の内訳

○利子及び配当金	・国際交流基金利子	2 千円
○基金繰入金	・国際交流基金繰入金	21,002 //
○雑入	・姉妹都市派遣事業参加者負担金	1,630 //

事業名		30-01 電子自治体推進事業			 			
部課名		総務部 行政管理課		予算書ページ	108			
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）			
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり			
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める			
目	01	一般管理費	施策の方向	04	DXの推進により行政サービスの向上を図ります。			
新規・継続の別		一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大		
根拠法令要綱等		地方公共団体情報システムの標準化に関する法律						
R1決算額	221,452 千円		R2決算額	259,775 千円		R3決算額	234,067 千円	
R4決算額	235,475 千円		R5当初予算額	245,404 千円		R6計画額	329,067 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	396,282 千円	112,717				283,565

事業の概要等	
<p>成田市デジタルトランスフォーメーション基本方針に基づき、各種行政手続における電子申請の拡大等により市民の利便性の向上を図るとともに、業務システムなどの活用によって行政事務の簡素化・効率化を図る。</p> <p>令和6年度は、DX推進に関する高い専門知識と経験を持つ外部人材をアドバイザーとして活用し、市民の利便性向上のため「書かない窓口」の拡充について検討を進めるとともに、定型的で単純な事務作業を自動化するRPAや、申請書など紙に書かれた手書きの文字や数字を読み取り、文字データに変換するAI・OCRを導入し業務の効率化を図る。</p> <p>また、地方公共団体のシステム標準化・共通化に対応するため、住民記録や子育て、税などの基幹系業務システムについて、国が定める標準仕様に準拠したクラウドシステムへ移行する。</p>	
○報償費	517 千円
・DX推進アドバイザー謝礼	
○委託料	199,443 千円
・自治体情報システム標準化対応委託料	
・その他	
○使用料及び賃借料	170,347 千円
・RPA, AI・OCRシステム使用料	
・その他	
○その他	25,975 千円
特定財源の内訳	
○国庫補助金	112,717 千円
・デジタル基盤改革支援補助金	

事業名		10-30 インターネット広報事業			 	
部課名		企画政策部 広報課	予算書ページ	116		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02 総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	03	情報の共有化によるまちづくりを推進する		
目	04 広報広聴費	施策の方向	01	広報活動の充実を図ります。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等						
R1決算額	4,538 千円	R2決算額	4,661 千円	R3決算額	4,276 千円	
R4決算額	4,254 千円	R5当初予算額	4,254 千円	R6計画額	6,740 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,909 千円	946			660	5,303

### 事業の概要等

市のホームページを通じて行政情報や各種イベント等の情報などを発信するとともに、市の広報番組の動画配信などを行う。

令和6年度は、市のホームページにおいて、多言語で24時間自動回答する「AIチャットボット」を導入し、市民等からの問い合わせに活用することにより、利便性の向上と業務の効率化を図る。

○委託料 6,249 千円

- ・市長ビデオメッセージ制作委託料
- ・AIチャットボット導入委託料
- ・電算処理委託料

○使用料及び賃借料 660 千円

- ・AIチャットボット使用料

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・デジタル田園都市国家構想交付金	946 千円
○雑入	・広告掲載収入	660 //

事業名				30-10 JR成田駅西口駐輪場等整備事業		9 産業と技術革新の基盤をつくろう		11 防災・安全のまちづくり		17 パートナリングで目標を達成しよう	
部課名		市民生活部 交通防犯課		予算書ページ		127					
予算科目				施策の体系							
会計	01	一般会計		基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)					
款	02	総務費		基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり					
項	01	総務管理費		基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる					
目	09	交通安全対策費		施策の方向	03	交通安全対策の強化に努めます。					
新規・継続の別		継続		補助・単独の別		単独		事務事業評価		—	
根拠法令要綱等		成田市自転車等の放置防止に関する条例									
R1決算額		0千円		R2決算額		0千円		R3決算額		0千円	
R4決算額		0千円		R5当初予算額		24,936千円		R6計画額		28,437千円	

R6予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	38,000千円					38,000

### 事業の概要等

JR成田駅西口に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上のため、官民連携による土地の高度利用等を図り、駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修及び新設駐輪場の整備を実施し、必要な駐輪場機能を確保する。

令和6年度は、新設駐輪場の整備に係る基本設計及び、既存駐輪場の改修に係る基本設計等を実施する。

○委託料 38,000千円

- ・基本設計委託料
- ・解体工事実施設計委託料
- ・既存建物調査委託料
- ・地質調査委託料



#### 【債務負担行為の設定】

事項：JR成田駅西口駐輪場既存建物調査委託料

期間：令和7年度

限度額：12,000千円

### 特定財源の内訳

事業名		50-01 路線バス運行支援事業			 	
部課名		市民生活部 交通防犯課	予算書ページ	128		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02 総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える		
目	09 交通安全対策費	施策の方向	02	公共交通の利便性向上を図ります。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等	成田市路線バス運行事業費補助金交付要綱, 成田市ノンステップバス導入事業費補助金交付要綱					
R1決算額	10,385 千円	R2決算額	8,477 千円	R3決算額	9,147 千円	
R4決算額	24,504 千円	R5当初予算額	9,604 千円	R6計画額	12,849 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	14,603 千円					14,603



### 事業の概要等

生活バス路線の維持継続を図るため、関係市町と共同して、路線バスの運行経費の一部を補助する。令和6年度は、公共交通機関の路線図等を記したデジタル版交通マップを作成し、市民や外国人観光客の公共交通の利用促進を図る。

○委託料		2,600 千円
・公共交通マップ作成委託料		
・草刈委託料		
○負担金補助及び交付金		12,003 千円
・栗源線バス運行補助金	5,146 千円	
・桜田多古線バス運行補助金	6,261 //	
・ノンステップバス導入補助金	596 //	

### 特定財源の内訳

特定財源の内訳	

事業名		51-01 コミュニティバス運行事業			 	
部課名		市民生活部 交通防犯課	予算書ページ	128		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02 総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える		
目	09 交通安全対策費	施策の方向	02	公共交通の利便性向上を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	改善	
根拠法令要綱等						
R1決算額	155,964 千円	R2決算額	154,201 千円	R3決算額	150,797 千円	
R4決算額	146,729 千円	R5当初予算額	156,810 千円	R6計画額	148,699 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	155,882 千円				30,300	125,582

### 事業の概要等

市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し、交通の利便性向上を図る。

○委託料 155,567 千円  
 ・コミュニティバス運行委託料  
 ・草刈委託料



○その他 315 千円

【コミュニティバスの運行ルート】

- ・遠山ルート
- ・大室循環ルート
- ・水掛ルート
- ・豊住ルート
- ・しもふさ循環ルート
- ・津富浦ルート
- ・北須賀ルート

### 特定財源の内訳

○雑入 30,300 千円  
 ・コミュニティバス乗車料金

事業名		25-11 防災行政無線固定系更新事業					
部課名		総務部 危機管理課		予算書ページ	132		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	01	地域防災力の向上を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等							
R1決算額	0 千円		R2決算額	68,310 千円		R3決算額	25,300 千円
R4決算額	8,036 千円		R5当初予算額	8,001 千円		R6計画額	45,045 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	40,699 千円			35,500		5,199

### 事業の概要等



災害時において、市民及び関係機関に防災関係情報を迅速に伝達し、市民の安全・安心を確保するため、推奨使用期間を経過している屋外子局について、計画的に更新を行う。  
令和6年度は、八生小学校、中央公民館、不動ヶ岡の屋外子局の更新を行う。

○備品購入費 40,699 千円  
・防災行政無線屋外子局機器

### 特定財源の内訳



○市債 35,500 千円  
・防災行政無線更新事業債



事業名		55-01 急傾斜地崩壊対策事業			 		
部課名		土木部 土木課		予算書ページ	133		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律, 急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例						
R1決算額	116,504 千円		R2決算額	141,001 千円		R3決算額	122,997 千円
R4決算額	182,097 千円		R5当初予算額	351,080 千円		R6計画額	346,300 千円


R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	380,021 千円		230,802	112,800	9,306	27,113

事業の概要等	
<p>急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施する。</p> <p>令和6年度は、令和4年度に大幅に拡充された県の補助金を活用し、市内4カ所において急傾斜地崩壊対策工事を実施するほか、新たな区域指定に向けて、3カ所の測量調査を実施することで一層の整備の推進を図る。</p> <p>また、市内2カ所において県による急傾斜地崩壊対策工事が実施されることから、負担金を支出する。</p>	
○需用費	3,000 千円
・修繕料	
○委託料	20,610 千円
・測量調査委託料(伊能2, 台方2, 大竹5)	
・草刈委託料	
○工事請負費	323,411 千円
・急傾斜地崩壊対策工事(一坪田2, 八代2, 荒海2, 成毛2) 【成田市施工】	
○負担金補助及び交付金	33,000 千円
・急傾斜地崩壊対策事業負担金(柴田2, 八代1) 【千葉県施工】	
特定財源の内訳	
○分担金	・急傾斜地崩壊対策事業分担金 9,306 千円
○県補助金	・急傾斜地崩壊対策事業補助金 230,802 //
○市債	・急傾斜地崩壊対策事業債 112,800 //

事業名		60-01 崖地整備費補助事業			 		
部課名		土木部 土木課		予算書ページ	133		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市崖地整備事業補助金交付規則						
R1決算額	11,250 千円		R2決算額	63,580 千円		R3決算額	7,500 千円
R4決算額	11,250 千円		R5当初予算額	15,000 千円		R6計画額	15,000 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,000 千円					15,000

事業の概要等	
<p>崖地の崩壊による災害を防止し、安全で住み良い住環境を確保するため、個人が行う崖地整備に対し、工事費の一部を補助する。</p>	
○負担金補助及び交付金	15,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>崖地整備事業補助金</li> </ul>	
<p>【崖地整備費補助事業概要】</p> <p>対象工事費：擁壁の設置費，法面の整備費，既存構造物の解体工事費</p> <p>金額：補助対象工事費の3分の2（騒音地域は10分の9）以内</p> <p>限度額：7,500千円（騒音地域は11,250千円）</p>	
特定財源の内訳	

事業名		23-05 地域安全対策事業				
部課名		市民生活部 交通防犯課	予算書ページ	142		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02 総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる		
目	14 防犯対策費	施策の方向	01	市内の防犯体制の強化に努めます。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市防犯まちづくり推進条例, 第5次成田市防犯まちづくり推進計画					
R1決算額	29,965 千円	R2決算額	27,639 千円	R3決算額	27,552 千円	
R4決算額	28,182 千円	R5当初予算額	29,562 千円	R6計画額	29,562 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	37,875 千円		1,600			36,275

### 事業の概要等

市民が安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、青色回転灯を装着したパトロール車による巡回活動及び防犯カメラの設置管理を行い、市民等の安全確保と犯罪抑止対策を推進する。

○委託料 21,881 千円  
 ・通学路防犯広報啓発活動委託料  
 ・防犯カメラ保守点検委託料  
 ・その他

○使用料及び賃借料 2,261 千円  
 ・共架料金  
 ・庁用車借上料

○工事請負費 11,117 千円  
 ・防犯カメラ設置工事




○その他 2,616 千円

【防犯カメラ新規・更新設置状況】令和5年度末現在設置数：97基

区分 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規設置	松崎地先 (連絡地下道) 1基	ニュータウン地区内公園 1基	ニュータウン地区内公園, 近隣公園他 6基
更新設置	成田山参道付近 4基	JR成田駅付近, ニュータウン地区内公園 3基	同上 4基




### 特定財源の内訳

○県補助金 1,600 千円  
 ・防犯カメラ等設置事業補助金

事業名		15-01 スポーツツーリズム推進事業			  		
部課名		シティプロモーション部 スポーツ振興課	予算書ページ	146			
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02	総務費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を発信する		
目	16	スポーツ振興費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等							
R1決算額	22,143 千円		R2決算額	7,433 千円		R3決算額	58,842 千円
R4決算額	10,285 千円		R5当初予算額	15,589 千円		R6計画額	15,589 千円



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,904 千円				6,911	8,993

事業の概要等	
<p>本市の優れたスポーツ資源と、ツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、スポーツを介した観光客の取込みを図るとともに、スポーツを通じた共生社会を推進する。</p> <p>令和6年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして、ホストタウンであるアメリカやアイルランドとの交流を継続するとともに、地域と連携し、市内への回遊促進事業等を実施する。</p> <p>また、アイルランドパラリンピック委員会との交流を契機とする共生社会ウィークを開催するとともに、パラスポーツ体験会など共生社会推進に係る各種施策を実施する。</p>	
○委託料	13,900 千円
・スポーツツーリズム推進委託料	
○その他	2,004 千円
【スポーツツーリズム推進委託の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストタウンとしての交流イベントの開催</li> <li>・共生社会ウィークの開催</li> <li>・パラスポーツ体験会の開催</li> <li>・スポーツツーリズムフェスなど地域と連携したイベントの開催 他</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○基金繰入金	6,911 千円
・国際交流基金繰入金	

事業名		60-05 運動公園等整備事業			  	
部課名		都市部 公園緑地課	予算書ページ	152		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	02 総務費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる		
目	16 スポーツ振興費	施策の方向	03	スポーツ施設の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市都市公園条例					
R1決算額	1,208,997 千円	R2決算額	1,055,554 千円	R3決算額	57,824 千円	
R4決算額	97,849 千円	R5当初予算額	50,853 千円	R6計画額	267,017 千円	




R6予算額	事業費 258,777 千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
				192,400		66,377

事業の概要等	
<p>スポーツ施設の整備充実を図るため、運動公園及びその他運動施設の整備・改修工事を行う。 令和6年度は、老朽化した中台運動公園体育館の給排水設備の改修工事等を実施する。 令和6年度～令和7年度継続事業（総事業費 287,590千円）</p> <p>○委託料 <span style="float:right">8,277 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中台運動公園体育館給排水設備改修工事設計単価入替委託料</li> <li>・中台運動公園体育館給排水設備改修工事監理委託料（継続費）</li> </ul> <p>○工事請負費 <span style="float:right">250,500 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中台運動公園体育館給排水設備改修工事（継続費）</li> <li>・下総運動公園複合遊具撤去工事</li> </ul> <p>【中台運動公園体育館給排水設備改修工事概要】 所在地：中台5丁目2番地 期間：令和6年9月～令和7年7月（期間中休館） 内容：施設全体の給排水配管改修、シャワー・トイレの改修等</p>	
特定財源の内訳	
○市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動施設整備事業債 <span style="float:right">192,400 千円</span></li> </ul>

事業名		75-01 東小学校跡地複合施設管理事業			 	
部課名		シティプロモーション部 スポーツ振興課	予算書ページ	153		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	02 総務費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり		
項	01 総務管理費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる		
目	16 スポーツ振興費	施策の方向	03	スポーツ施設の充実を図ります。		
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	成田市東小学校跡地複合施設の設置及び管理に関する条例					
R1決算額	0千円	R2決算額	0千円	R3決算額	0千円	
R4決算額	0千円	R5当初予算額	0千円	R6計画額	18,725千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	21,959千円				3,387	18,572




事業の概要等	
<p>東小学校の跡地利用として36ホールを有するパークゴルフ場の整備を進めており、令和6年度はパークゴルフ場に先行して、空調を完備した体育館や、地域の防災拠点となる防災機能を有した東小学校跡地複合施設の供用を開始し、適切な管理・運営を行う。</p>	
○報酬	8,188千円
・施設保守員報酬	
○需用費	5,943千円
・光熱水費	5,512千円
・その他	431 //
○委託料	4,653千円
・設備保守点検等委託料	
・機械警備委託料	
・その他	
○その他	3,175千円
<p>【東小学校跡地複合施設概要】  所在地：堀之内392番地4  施設内容：体育館、会議室、展示室、資料室、ラウンジ、防災倉庫  構造：鉄筋コンクリート造  延床面積：1,367.27㎡  供用開始：令和6年4月</p>	
特定財源の内訳	
○使用料	・東小学校跡地複合施設使用料 3,337千円
○雑入	・光熱水費等実費収入 50 //

事業名		20-01 国際文化会館施設整備事業		  	
部課名		シティプロモーション部 文化国際課	予算書ページ	156	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	02	総務費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ機会を創出する
目	17	文化振興費	施策の方向	01	文化芸術活動を実践しやすい環境づくりに努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田国際文化会館の設置及び管理に関する条例				
R1決算額	8,267 千円		R2決算額	31,753 千円	
R4決算額	188,321 千円		R5当初予算額	260,286 千円	
			R3決算額	17,341 千円	
			R6計画額	8,118 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	8,810 千円				一般財源 8,810

事業の概要等	
<p>施設の老朽化及びバリアフリー対応への困難性が認められる国際文化会館について、将来的な再整備に向けた検討を行う。</p> <p>令和6年度は、2カ年をかけて施設の再整備に向けた基本構想を策定する。</p>	
○委託料	8,555 千円
・再整備基本構想策定支援委託料	
○その他	255 千円
<p>【債務負担行為の設定】</p> <p>事項：国際文化会館再整備基本構想策定支援委託料</p> <p>期間：令和7年度</p> <p>限度額：6,845千円</p>	
特定財源の内訳	





事業名		74-05 国家戦略特区推進事業			  	
部課名		企画政策部 国家戦略特区推進課	予算書ページ	177		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02 総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する		
目	01 企画総務費	施策の方向	01	大学との連携を図ります。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等						
R1決算額	27,234 千円	R2決算額	16,025 千円	R3決算額	103,936 千円	
R4決算額	511,484 千円	R5当初予算額	298,929 千円	R6計画額	1,278,906 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	279,492 千円					279,492




事業の概要等	
<p>国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、医師等の養成のための教育施設としての機能やその公共性・公益性を考慮して、施設等に係る固定資産税相当額を同大学に対して補助金として交付するとともに、借り受けた土地に係る賃料支払い等を行う。</p> <p>また、これまでの同大学の誘致、附属病院等の関係施設の設置による経済波及効果を算出するための調査を実施するほか、国家戦略特区における規制緩和の活用について調査し、内閣府に提案を行う。</p>	
○委託料	1,690 千円
・ 経済波及効果算出調査委託料	
・ 草刈委託料	
○使用料及び賃借料	6,120 千円
・ 土地借上料	
・ ○A 機器借上料	
○負担金補助及び交付金	271,577 千円
・ 国際医療福祉大学成田病院立地補助金	247,172 千円
・ 国際医療福祉大学成田病院関係施設立地補助金	24,405 //
○その他	105 千円
特定財源の内訳	



事業名		77-05 市制施行70周年記念事業				
部課名		企画政策部 企画政策課	予算書ページ	178		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02 総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	01	市民満足度を向上させる行政サービスを提供する		
目	01 企画総務費	施策の方向	01	市民満足度を向上させるための行政経営に取り組みます。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等						
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	0 千円	
R4決算額	0 千円	R5当初予算額	10,000 千円	R6計画額	86,532 千円	


R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	85,000 千円					85,000

事業の概要等	
<p>昭和29年3月31日の市制施行から令和6年3月31日で70周年を迎えることから、市民と共に祝う記念事業や記念式典を開催する。</p> <p>○負担金補助及び交付金 <span style="float: right;">85,000 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市制施行70周年記念事業実行委員会負担金</li> </ul> <p>【主な記念事業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市制施行70周年記念式典</li> <li>・第82期将棋名人戦</li> <li>・JAL×成田市 ボーイング社エバレット工場視察ツアー</li> <li>・ANA×成田市 特別デカール機就航及び記念フライト</li> <li>・Peach×成田市 特別デカール機就航及び奄美大島体験ツアー</li> <li>・こども宇宙プロジェクト 等</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		10-05 航空機騒音地域補助事業			  	
部課名	空港部 空港地域振興課	予算書ページ	180			
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02 総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える		
目	02 空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市航空機騒音地域補助金交付規則					
R1決算額	164,567千円	R2決算額	178,760千円	R3決算額	169,570千円	
R4決算額	171,274千円	R5当初予算額	176,964千円	R6計画額	187,579千円	

R6予算額	事業費 175,295千円	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 175,295

事業の概要等	
<p>騒特法に基づき土地利用が規制される地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。</p>	
○負担金補助及び交付金	170,490千円
・ 航空機騒音地域補助金	
○その他	4,805千円
<p>【航空機騒音地域補助金の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助対象資産：騒特法に基づく防止地区及び防止特別地区内の土地と家屋，成田国際空港に係る騒防法第一種区域内の住家とその宅地</li> <li>・ 補助率等：補助対象資産に係る固定資産税及び都市計画税の50%相当額（上限は30万円）</li> <li>・ 交付予定件数：4,827件</li> </ul>	
特定財源の内訳	

事業名		15-10 成田空港周辺環境整備推進事業				
部課名		空港部 空港地域振興課	予算書ページ	181		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02 総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る		
目	02 空港対策費	施策の方向	01	地域の特性や資源を生かした地域振興を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等						
R1決算額	2,718 千円	R2決算額	2,632 千円	R3決算額	2,647 千円	
R4決算額	2,631 千円	R5当初予算額	10,140 千円	R6計画額	6,807 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,808 千円				4,158	2,650

### 事業の概要等

成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進する。  
令和6年度は、前年度に実施した騒音地域における環境整備調査の内容を分析し、具体的な地域振興策を策定する。

○委託料 6,808 千円

- ・環境整備委託料  
草刈委託他
- ・騒音地域における環境整備調査委託料




#### 【騒音地域における環境整備調査委託概要】

- ・令和5年度 地域振興のニーズ把握，地域振興策に係る基本方針の策定
- ・令和6年度 具体的な地域振興策を取りまとめた地域振興メニューの策定

### 特定財源の内訳

○基金繰入金 4,158 千円



- ・空港周辺対策事業基金繰入金

事業名		60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業			  	
部課名		空港部 空港対策課		予算書ページ	183	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える	
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市民家防音家屋等維持管理費補助金交付規則					
R1決算額	672,576 千円		R2決算額	686,481 千円		R3決算額 686,907 千円
R4決算額	690,731 千円		R5当初予算額	716,663 千円		R6計画額 761,190 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	722,855 千円					722,855

事業の概要等	
<p>成田国際空港に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。</p>	
○負担金補助及び交付金	719,413 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民家防音家屋等維持管理費補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>交付予定件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民家防音家屋維持管理費 4,442 件</li> <li>・ 1室・2室の防音家屋維持管理費 117 //</li> <li>・ 空調施設維持管理費 5,243 //</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
○その他	3,442 千円
特定財源の内訳	

### 第3款 民生費

事業名		73-01 生活困窮者自立支援事業		 	
部課名		福祉部 社会福祉課		予算書ページ	190
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	01	社会福祉総務費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	生活困窮者自立支援法				
R1決算額	44,187 千円		R2決算額	80,512 千円	
R4決算額	54,807 千円		R5当初予算額	59,631 千円	
R3決算額			R6計画額	64,220 千円	
				58,623 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	50,495 千円	34,111				16,384




#### 事業の概要等

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立を促進するため、生活困窮者の総合支援窓口である「暮らしサポート成田」において、各種事業を実施する。

○委託料		46,272 千円
・生活困窮者自立支援事業委託料		
自立相談支援事業（必須事業）		
就労準備支援事業（任意事業）		
家計改善支援事業（任意事業）		
○使用料及び賃借料		2,442 千円
・施設借上料		
○扶助費		1,500 千円
・住居確保給付金（必須事業）		
○その他		281 千円

#### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・自立相談支援事業費負担金	16,650 千円
	・住居確保給付金負担金	1,125 //
○国庫補助金	・就労準備支援事業費補助金	6,163 //
	・家計改善支援事業費補助金	10,173 //

事業名		20-05 障害者地域生活支援事業		  	
部課名		福祉部 障がい者福祉課	予算書ページ	193	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02 障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律，児童福祉法他				
R1決算額	943,638 千円	R2決算額	973,651 千円	R3決算額	1,187,721 千円
R4決算額	1,303,262 千円	R5当初予算額	1,328,520 千円	R6計画額	1,328,520 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	1,441,236 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
		659,124	342,224		2,322	437,566

### 事業の概要等

障がい者が自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの提供，補装具や日常生活用具等の給付等により，生活支援の拡充を行う。

令和6年度は，障害福祉サービスを利用していない障がい者でも，緊急時に相談支援専門員による支援が受けられるよう，地域生活支援拠点機能強化事業給付費を新設する。




○扶助費 1,415,337 千円

扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額
障害児通所等給付費	540 人	608,168 千円
共同生活援助等給付費	165 //	356,521 //
身体障害者児補装具給付費	214 //	25,607 //
心身障害者児日常生活用具給付費	230 //	33,329 //
地域生活支援事業給付費	240 //	86,558 //
地域生活支援拠点機能強化事業給付費	10 //	304 //
その他	2,183 //	304,850 //
合計	3,582 //	1,415,337 //

○その他 25,899 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・ 障害者配食サービス利用者負担金	2,304 千円
○国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	634,160 //
○国庫補助金	・ 地域生活支援事業費補助金	24,964 //
○県負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	317,080 //
○県補助金	・ 地域生活支援事業費補助金他	25,144 //
○雑入	・ 本人負担雇用保険料	18 //

事業名		20-20 障害者施設利用支援事業		  	
部課名	福祉部 障がい者福祉課	予算書ページ	196		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02 障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律，成田市知的障害者生活ホーム運営事業補助金交付規則他				
R1決算額	1,238,150 千円	R2決算額	1,305,677 千円	R3決算額	1,336,525 千円
R4決算額	1,380,575 千円	R5当初予算額	1,401,164 千円	R6計画額	1,401,164 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）						
	1,427,219 千円	国庫支出金	706,889	県支出金	355,637	地方債	その他財源	一般財源

### 事業の概要等

障がい者の自立した生活を支援するため、入所施設運営費補助、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付や通所に要する交通費の助成を行う。

○負担金補助及び交付金 4,388 千円

・知的障害者生活ホーム運営事業補助金	1	施設	876 千円
・強度行動障害者支援事業補助金	2	〃	3,512 〃

○扶助費 1,419,529 千円

扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額
施設入所等給付費	106 人	204,820 千円
施設通所等給付費	631 〃	1,208,959 〃
心身障害者福祉施設通所交通費助成金	180 〃	5,750 〃
合計	917 〃	1,419,529 〃

○その他 3,302 千円

### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・障害者総合支援給付費等負担金	706,889 千円
○県負担金	・	353,444 〃
○県補助金	・知的障害者生活ホーム運営事業費補助金	438 〃
	・強度行動障害加算事業補助金	1,755 〃



事業名		61-01 介護人材確保対策事業				
部課名		福祉部 高齢者福祉課	予算書ページ	203		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01 社会福祉費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える		
目	03 老人福祉費	施策の方向	03	在宅サービス・施設サービス基盤の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市介護職員定着支援補助金交付規則，成田市介護職員初任者研修受講料等補助金交付規則					
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	11,029 千円	
R4決算額	10,742 千円	R5当初予算額	12,900 千円	R6計画額	12,900 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	11,900 千円		337			11,563

### 事業の概要等

超高齢社会の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まる中、全国的に介護人材の不足が深刻化していることから、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得費用の補助を通じて、市内の介護事業所における処遇改善及び介護人材の確保を図る。

○負担金補助及び交付金 11,900 千円

・介護職員定着支援補助金（通称「介護版なりた手当」） 11,000 千円

市内の介護事業所で身体介助に従事している常勤の正規職員に対し、就業年数に応じ補助金を交付する。

就業年数	年額	交付見込者数
1 年	20,000 円	46 人
3 //	60,000 //	50 //
6 //	80,000 //	41 //
9 //	100,000 //	38 //

・介護職員初任者研修受講料等補助金 900 千円

介護職員初任者研修を修了し、市内の介護事業所で就労している職員に対し、当該研修の受講費用の一部を補助する。（上限10万円）




100,000円 × 9人

### 特定財源の内訳

○県補助金 337 千円



・介護人材確保対策事業費補助金



事業名		06-05 こども計画策定事業		  	
部課名		こども未来部 こども政策課	予算書ページ	209	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	地域における子育て支援を推進します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	こども基本法				
R1決算額	3,080 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	0 千円
R4決算額	0 千円	R5当初予算額	1,040 千円	R6計画額	7,369 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,853 千円	1,500				5,353

事業の概要等	
<p>国において、こども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が設置されると同時に、こども基本法が施行され、市町村においては「こども計画」の策定に努めることとされた。本市においても国の政策の趣旨を踏まえ、総合的かつ一体的に子どもに関する政策を進めるため、子ども・子育て支援事業計画に加え、子どもの貧困対策計画などを内包するこども計画を策定する。</p>	
○報酬	77 千円
・保健福祉審議会部会委員報酬10人分	
○委託料	6,776 千円
・こども計画策定業務委託料	
【こども計画策定業務委託の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果の分析，報告書の作成</li> <li>・子ども・若者等へのワークショップ等の開催</li> <li>・保育ニーズ見込量等の算出</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	1,500 千円
・こども政策推進事業費補助金	

事業名		15-01 児童ホーム管理運営事業			 	
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	210		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法、成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例					
R1決算額	290,986 千円	R2決算額	302,256 千円	R3決算額	316,910 千円	
R4決算額	322,166 千円	R5当初予算額	385,007 千円	R6計画額	384,935 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）							
	451,662 千円	国庫支出金	70,777	県支出金	70,777	地方債	その他財源	85,440	一般財源

### 事業の概要等

保護者の就労等により放課後に留守家庭となる児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。

- 報酬 288,170 千円
  - ・児童ホーム支援員報酬 285,816 千円
  - ・児童ホーム巡回指導員報酬 2,354 //
- 職員手当等 69,643 千円
- その他 93,849 //



【児童ホーム別支援員数及び定員】 （単位：人）

名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員
中台	3	40	加良部	3	50	久住第三	2	40	新山第二	2	40
三里塚	4	50	加良部第二	3	40	豊住	4	15	遠山	2	40
三里塚第二	3	40	橋賀台	3	40	神宮寺	3	50	下総	4	50
玉造	3	40	公津の杜	3	50	向台	2	35	八生	2	25
平成	3	40	公津の杜第二	3	50	向台第二	2	35	公津	3	35
平成第二	3	40	公津の杜第三	2	50	吾妻第一	3	50	本城第一	4	40
平成第三	3	40	美郷台	6	50	吾妻第二	3	50	本城第二	3	40
成田	3	40	久住	3	50	吾妻第三	3	40	大栄第一	4	40
成田第二	2	40	久住第二	3	40	新山第一	2	40	大栄第二	3	40
									合計	107	1,495

※（仮称）平成第三児童ホームは令和6年10月開所予定

### 特定財源の内訳

- 使用料 83,925 千円
  - ・児童ホーム保育料
- 国庫補助金 70,777 //
  - ・子ども・子育て支援交付金
- 県補助金 70,777 //
  - ・子ども・子育て支援補助金
- 雑入 1,515 //
  - ・本人負担雇用保険料

事業名		20-01 児童ホーム整備事業				
部課名		こども未来部 こども政策課	予算書ページ	211		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法, 成田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例					
R1決算額	7,314 千円	R2決算額	34,355 千円	R3決算額	80,310 千円	
R4決算額	15,461 千円	R5当初予算額	248,639 千円	R6計画額	140,812 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)								
	229,264 千円	国庫支出金	36,307	県支出金	9,076	地方債	146,100	その他財源		一般財源

### 事業の概要等

待機児童解消や保育環境改善のため、児童ホームの整備を図る。  
 令和6年度は、昨年度に引き続き、平成児童ホームの改修及び平成第二・（仮称）平成第三児童ホームの新築工事を行う。令和5年度～令和6年度継続事業（総事業費 237,361千円）  
 また、（仮称）本城第三児童ホーム新築工事を実施する。

○委託料 3,152 千円  
 ・平成児童ホーム建設工事監理委託料（継続費）  
 ・（仮称）本城第三児童ホーム建設工事監理委託料  
 ・電算処理委託料

○工事請負費 226,112 千円  
 ・平成児童ホーム建設工事（継続費）  
 ・（仮称）本城第三児童ホーム建設工事

#### 【整備する児童ホームの施設概要】

名称	設置場所	延床面積	定員	構造	供用開始
平成・平成第二・（仮称）平成第三児童ホーム	平成小学校 敷地内	約350㎡	40人×3ルーム	木造	令和6年10月（予定）
（仮称）本城第三児童ホーム	本城小学校 敷地内	約130㎡（予定）	40人	軽量鉄骨造（予定）	令和7年4月（予定）

### 特定財源の内訳

○国庫補助金 36,307 千円  
 ・子ども・子育て支援施設整備交付金  
 ○県補助金 9,076 //  
 ・子ども・子育て支援施設整備補助金  
 ○市債 146,100 //  
 ・児童ホーム整備事業債

事業名		35-10 子育て支援センター管理運営事業				
部課名		こども未来部 こども政策課	予算書ページ	213		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する		
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	地域における子育て支援を推進します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市子育て支援センターの設置及び管理に関する条例					
R1決算額	68,265 千円	R2決算額	68,801 千円	R3決算額	69,491 千円	
R4決算額	72,192 千円	R5当初予算額	72,353 千円	R6計画額	72,573 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	81,623 千円	9,768	9,768		34	62,053

### 事業の概要等

子育て支援センターとして、子育て家庭の支援及び子どもの健全な育成に資することを目的に、就学前の親子を対象にした「なかよしひろば」及び小・中・高校生を対象にした「ふれあいひろば」を運営する。

令和6年度からは、子どもや子育て家庭にとって、より利用しやすい施設とするため、子ども館の休所日を変更するとともに開所日を拡充する。

○委託料 75,525 千円

- ・なかよしひろば等業務委託料
- ・なかよしひろば維持管理業務委託料
- ・その他

○その他 6,098 千円

#### 【子ども館開館日変更内容】

	変更前	変更後（令和6年4月1日以降）
休館日	月曜日，毎月第3日曜日，祝日，年末年始	毎月第3水曜日，年末年始
開館日数（年間）	285日	347日

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・子ども・子育て支援交付金	9,768 千円
○県補助金	・子ども・子育て支援補助金	9,768 //
○雑入	・光熱水費等実費収入	34 //

事業名		60-05 子ども医療費助成事業					
部課名		こども未来部 子育て支援課	予算書ページ	215			
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市子ども医療費等助成規則						
R1決算額	487,738 千円		R2決算額	387,657 千円		R3決算額	425,064 千円
R4決算額	423,746 千円		R5当初予算額	439,506 千円		R6計画額	439,506 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	443,002 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			119,269			323,733

### 事業の概要等

市内に居住し、健康保険に加入している中学校3年生までの児童の保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費の一部を助成し、子育て支援の充実を図る。

○扶助費 419,515 千円  
 ・子ども医療費

○その他 23,487 千円

#### 【子ども医療費の自己負担額】

入院：200円/1日

通院：200円/1回

調剤：無料

※住民税所得割非課税世帯は、全て無料


同一の医療機関等で月毎に入院11日、通院6回以降は無料

#### 【助成見込件数】

	件数（件）	延日数（日）
入院	1,139	6,972
通院	142,499	183,148
調剤	82,816	97,953

### 特定財源の内訳

○県補助金 119,269 千円  
 ・子ども医療費助成事業補助金

事業名		60-10 高校生等医療費助成事業				
部課名		こども未来部 子育て支援課	予算書ページ	215		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する		
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市高校生等医療費助成に関する規則					
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	0 千円	
R4決算額	19,487 千円	R5当初予算額	50,185 千円	R6計画額	50,185 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	94,700 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
						94,700

### 事業の概要等

市内に居住し、健康保険に加入している高校生等の保護者に対し、本市独自の支援策として、高校生等にかかる医療費の一部を助成し、子育て支援の充実を図る。

- 扶助費 90,140 千円
  - ・高校生等医療費
- その他 4,560 千円

#### 【高校生等医療費の自己負担額】

入院：200円/1日

通院：200円/1回

調剤：無料

※住民税所得割非課税世帯は、全て無料


同一の医療機関等で月毎に入院11日、通院6回以降は無料

#### 【助成見込件数】

	件数（件）	延日数（日）
入院	108	1,160
通院	22,964	29,681
調剤	10,737	11,636

### 特定財源の内訳



事業名		70-01 地域型保育給付事業				
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	216		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法，子ども・子育て支援法					
R1決算額	356,938 千円	R2決算額	389,478 千円	R3決算額	465,071 千円	
R4決算額	465,433 千円	R5当初予算額	499,006 千円	R6計画額	499,006 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	557,028 千円	292,957	106,030			158,041

### 事業の概要等

待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。  
令和6年度は、保育士の処遇改善にかかる公定価格の改定により、地域型保育給付費を増額する。


○負担金補助及び交付金	557,028 千円
・地域型保育給付費	517,188 千円
・特定地域型保育事業所運営費補助金	4,916 //
・予備保育士設置費補助金	20,759 //
・保育体制強化事業費補助金	2,520 //
・保育環境改善等事業費補助金	5,895 //
・保育士宿舍借上げ支援事業費補助金	4,266 //
・その他	1,484 //

#### 【保育園数及び児童数の見込】

小規模保育事業所：12園（172人）  
事業所内保育事業所：1〃（13〃）  
家庭的保育事業所：2〃（6〃）

### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・子どものための教育・保育給付交付金	286,855 千円
○国庫補助金	・保育対策総合支援事業費補助金	5,608 //
	・子ども・子育て支援交付金	494 //
○県負担金	・子どものための教育・保育給付費負担金	103,190 //
○県補助金	・保育対策総合支援事業費補助金	2,346 //
	・子ども・子育て支援補助金	494 //

事業名		05-01 児童手当支給事業			
部課名		こども未来部 子育て支援課	予算書ページ		
予算科目			施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する	
目	02 児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	児童手当法				
R1決算額	2,095,702 千円	R2決算額	2,039,202 千円	R3決算額	1,972,479 千円
R4決算額	1,893,302 千円	R5当初予算額	1,828,572 千円	R6計画額	1,828,572 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	1,987,594 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
		1,468,651	251,183		267,760

### 事業の概要等

次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。

また、「こども未来戦略」に基づき、令和6年10月分からは所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間延長に加え、第3子以降に対する多子加算を3万円に増額するとともに、支払月を年3回から年6回に変更する。

- 扶助費 1,971,020 千円
  - ・児童手当
- その他 16,574 千円


#### 【事業概要】

	現行（令和6年9月分まで）	拡充後（令和6年10月分から）
支給対象	中学校修了までの国内に住所を有する児童（15歳到達後の最初の年度末まで）	高校生年代までの国内に住所を有する児童（18歳到達後の最初の年度末まで）
所得制限	所得限度額：960万円（年収ベース、扶養3人） ※年収1,200万円以上の者は支給対象外	所得制限なし
手当月額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満 一律：15,000円</li> <li>・3歳～小学校終了まで <ul style="list-style-type: none"> <li>第1子、第2子：10,000円</li> <li>第3子以降：15,000円</li> </ul> </li> <li>・中学生 一律：10,000円</li> <li>・所得制限以上 一律：5,000円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1子、第2子：15,000円</li> <li>第3子以降：30,000円</li> </ul> </li> <li>・3歳～高校生年代 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1子、第2子：10,000円</li> <li>第3子以降：30,000円</li> </ul> </li> </ul>

### 特定財源の内訳

- 国庫負担金 1,468,651 千円
  - ・児童手当交付金
- 県負担金 251,183 千円
  - ・児童手当負担金



事業名		10-01 私立保育園等運営委託事業				
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	217		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	02 児童措置費	施策の方向	02	私立保育園等の運営・保育サービスを支援します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法					
R1決算額	1,398,319 千円	R2決算額	1,603,710 千円	R3決算額	1,823,780 千円	
R4決算額	2,088,408 千円	R5当初予算額	2,089,186 千円	R6計画額	2,089,186 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,424,180 千円	1,122,799	547,678		124,908	628,795

### 事業の概要等

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園等に給付費を支給し、運営を支援する。

令和6年度は、保育士の処遇改善にかかる公定価格の改定により、私立保育園運営委託料及び認定こども園等給付費を増額する。

- 委託料 1,460,694 千円
  - ・私立保育園運営委託料
- 負担金補助及び交付金 963,486 千円
  - ・認定こども園等給付費

#### 【保育園数及び児童数の見込】

市内私立保育園 : 13園 (1,103人)  
 市内私立認定こども園 : 5〃 ( 655〃 )  
 市内私立幼稚園 : 3〃 ( 227〃 )  
 市外私立保育園等 : 18〃 ( 27〃 )  
 市外公立保育園等 : 15〃 ( 15〃 )

### 特定財源の内訳

- 負担金 124,908 千円
  - ・保育所運営費保護者負担金
- 国庫負担金 1,122,799 〃
  - ・子どものための教育・保育給付交付金
- 県負担金 547,678 〃
  - ・子どものための教育・保育給付費負担金

事業名		05-01 保育園運営事業				
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	220		
予算科目		施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02	児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法, 成田市保育所設置条例					
R1決算額	837,191 千円		R2決算額	840,702 千円		R3決算額 885,194 千円
R4決算額	876,803 千円		R5当初予算額	943,895 千円		R6計画額 943,895 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	1,004,626 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
		17,739	5,595		111,838	869,454

### 事業の概要等

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳幼児を保護者にかわり保育するため、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。



令和6年度は、食品価格の高騰に伴い栄養バランスや量を保った給食の提供を継続するため、賄材料費を増額する。

また、再整備を進めていた松崎保育園が小規模保育事業所として開園する。

○報酬		303,507 千円
○需用費		215,491 //
・賄材料費	115,207 千円	
・その他	100,284 //	
○委託料		289,774 千円
○使用料及び賃借料		15,402 //
・園務管理システム借上料他		
○その他		180,452 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・保育所運営費保護者負担金	48,632 千円	・時間外保育保護者負担金	1,633 千円
	・年末保育保護者負担金	36 //	・保育所運営費市町村負担金	3,398 //
○使用料	・行政財産使用料	25 //		
○国庫負担金	・子どものための教育・保育給付交付金	10,686 //		
○国庫補助金	・保育対策総合支援事業費補助金	7,053 //		
○県負担金	・子どものための教育・保育給付費負担金	3,832 //		
○県補助金	・保育対策総合支援事業費補助金	1,763 //		
○雑入	・保育園職員給食費負担金	19,649 //	・給食従業員給食費負担金	4,374 千円
	・保育園副食費保護者負担金	31,715 //	・本人負担雇用保険料	2,096 //
	・光熱水費等実費収入	280 //		

事業名		10-01 保育園整備事業			 		
部課名		こども未来部 こども政策課	予算書ページ	223			
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	児童福祉法						
R1決算額	1,665 千円		R2決算額	1,509 千円		R3決算額	10,007 千円
R4決算額	21,327 千円		R5当初予算額	492,730 千円		R6計画額	14,636 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	27,015 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
						27,015

### 事業の概要等

多様な保育ニーズに対応するとともに、児童の保育環境の向上に資するため、市立保育園の整備を行う。  
令和6年度は、老朽化が進んでいる赤荻保育園の再整備にかかる実施設計及び旧松崎保育園の解体にかかる実施設計を行う。

- 委託料 27,015 千円
- ・旧松崎保育園解体工事実施設計委託料
  - ・赤荻保育園建設工事実施設計委託料
  - ・赤荻保育園地質調査委託料

【赤荻保育園再整備の概要】

所在地：赤荻1042  
施設種別：認可保育所  
定員：50人  
供用開始：令和9年4月1日（予定）

### 特定財源の内訳

事業名		15-05 保育士確保・処遇改善促進事業				
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	224		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04 保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市特定教育・保育施設運営費等補助金交付規則，成田市特定地域型保育事業所運営費等補助金交付規則					
R1決算額	71,548 千円	R2決算額	84,858 千円	R3決算額	102,222 千円	
R4決算額	137,014 千円	R5当初予算額	97,632 千円	R6計画額	97,632 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	173,064 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			37,200			135,864

### 事業の概要等

全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。令和6年度は、月額補助を2万円から4万円に増額し、さらなる保育士の確保に取り組む。

○負担金補助及び交付金 173,064 千円  
 ・保育士処遇改善費補助金（通称「なりた手当」）



#### 【補助金の概要】

・市内の私立保育園等で常勤の保育士として勤務した月数，年数に応じ補助

月額補助		勤務年数に応じた補助		
月額(上限額)	支給見込者数	区分	年額	支給見込者数
40,000円	345人	1年以上 3年以下	36,000円	121人
		4年以上 6年以下	72,000円	67人
		7年以上 9年以下	108,000円	15人
		10年以上 12年以下	144,000円	16人
		13年以上	180,000円	62人

### 特定財源の内訳

○県補助金 37,200 千円  
 ・保育士処遇改善事業費補助金

事業名		10-01 生活保護扶助費		 	
部課名		福祉部 社会福祉課		予算書ページ	230
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	03	生活保護費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	02	扶助費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	生活保護法				
R1決算額	2,118,323 千円		R2決算額	2,157,381 千円	
R4決算額	2,143,194 千円		R5当初予算額	2,248,905 千円	
R3決算額			R6計画額	2,238,825 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,259,007 千円	1,694,254	101,094			463,659

### 事業の概要等


健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な援助を行う。

○扶助費	2,259,007 千円
・生活扶助費	616,270 千円
・住宅扶助費	309,209 //
・教育扶助費	6,277 //
・介護扶助費	72,854 //
・医療扶助費	1,224,606 //
・出産扶助費	309 //
・生業扶助費	2,958 //
・葬祭扶助費	2,681 //
・施設事務費	23,178 //
・委託事務費	665 //

### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・生活保護費負担金	1,694,254 千円
○県負担金	・	101,094 //


## 第4款 衛生費

事業名		20-01 地域医療対策事業				
部課名		健康推進部 地域医療政策課	予算書ページ	232		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04 衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01 保健衛生費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る		
目	01 保健衛生総務費	施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	医療法, 千葉県保健医療計画					
R1決算額	434,375 千円	R2決算額	604,888 千円	R3決算額	443,962 千円	
R4決算額	592,931 千円	R5当初予算額	516,768 千円	R6計画額	516,768 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	532,534 千円					532,534

事業の概要等	
<p>地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保・向上のため、成田赤十字病院の肺がん治療センターに係る運営費及び感染症科の医師に係る経費の一部を補助する。</p> <p>また、優秀な看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図る。</p>	
○負担金補助及び交付金	361,936 千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,965 千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	721 //
・ 救急医療体制整備事業負担金	304,000 //
・ 看護学校等運営費補助金	500 //
・ 地域医療体制拡充補助金	48,750 //
○貸付金	170,040 千円
・ 看護師等修学資金貸付金	
対象：看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生	
貸付額：月額5万円以内	
○その他	558 千円
特定財源の内訳	



事業名		70-01 いずみ聖地公園拡張整備事業					
部課名		環境部 環境計画課		予算書ページ	237		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める		
目	01	保健衛生総務費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、成田市霊園の設置及び管理に関する条例						
R1決算額	8千円		R2決算額	5,051千円		R3決算額	1,651千円
R4決算額	15,222千円		R5当初予算額	232,668千円		R6計画額	96,332千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	273,919千円			205,200		68,719

### 事業の概要等

承継を必要としない墓地の需要に対応するため、合葬式墓地を整備する。  
 令和6年度は、昨年度に引き続き、整備工事を進める。  
 令和5年度～令和7年度継続事業（総事業費 373,544千円）

- 委託料 3,960千円
  - ・工事監理委託料
- 工事請負費 269,959千円
  - ・合葬式墓地整備工事

#### 【合葬式墓地概要】


（規模）納骨壇：最大2,000体、合葬室：7,000体

#### 【スケジュール】

令和6年度 整備工事  
 令和7年度 整備工事・供用開始

### 特定財源の内訳

- 市債 205,200千円
  - ・いずみ聖地公園合葬式墓地整備事業債

事業名		10-10 予防接種事業			
部課名	健康推進部 地域医療政策課	予算書ページ	238		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	04 衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項	01 保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する	
目	02 予防費	施策の方向	02	感染症予防対策を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	予防接種法, 予防接種法施行令, 予防接種法施行規則 他				
R1決算額	318,544 千円	R2決算額	419,066 千円	R3決算額	342,893 千円
R4決算額	364,951 千円	R5当初予算額	445,048 千円	R6計画額	445,048 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	398,106 千円	3,532	194			394,380

### 事業の概要等

予防接種法により、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種については、接種期間が令和7年3月までとなっていることから、個別通知などの周知により接種勧奨に努める。

- 委託料 387,801 千円
  - ・ 予防接種委託料
  - ・ 風しん抗体検査委託料
- 扶助費 3,211 千円
  - ・ 委託医療機関外定期予防接種費助成金 861 千円
  - ・ その他 2,350 //
- その他 7,094 千円

#### 【予防接種の種類及び年間接種回数（見込）】 （単位：回）

予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数
不活化ポリオ	1	高齢者肺炎球菌	580	インフルエンザ（任意）	10,180
四種混合	3,397	日本脳炎	4,177	Hib（ヒブ）	3,238
三種混合	4	麻しん風しん混合	1,807	小児の肺炎球菌	3,267
二種混合	1,035	BCG	816	子宮頸がん（定期）	1,100
水痘	1,597	B型肝炎	2,427	子宮頸がん（キャッチアップ）	900
ロタウイルス	1,650	高齢者インフルエンザ	19,136		

※高齢者インフルエンザは自己負担額1,500円 ※高齢者肺炎球菌は4,099円を上限として助成  
 ※インフルエンザ任意接種は、生後6カ月から中学3年生まで及び妊婦を対象に2,000円を上限として助成。ただし、13歳未満の助成回数は2回とする。

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金 3,532 千円
  - ・ 感染症予防事業費等補助金
- 県補助金 15 //
  - ・ 風しんワクチン接種補助事業費補助金
- 179 //
  - ・ 予防接種事故調査費補助金



事業名		10-01 母子保健事業				
部課名		健康推進部 健康増進課		予算書ページ	242	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	01	保健衛生費	基本施策	01	結婚や出産の希望がかなうまちをつくる	
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	誰もが安心して妊娠・出産することができる環境を整備します。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	母子保健法, 児童福祉法					
R1決算額	135,610 千円		R2決算額	136,211 千円		R3決算額 130,274 千円
R4決算額	126,285 千円		R5当初予算額	141,086 千円		R6計画額 127,116 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)							
	122,722 千円	国庫支出金	4,012	県支出金	1,814	地方債	その他財源	1,715	一般財源

### 事業の概要等

妊娠期から子育て期の家庭に対して実施する、母親学級やパパママクラス、赤ちゃん相談、幼児健診等の各種事業を通じて乳幼児の健やかな成長を促すとともに、保護者への育児支援の充実を図る。  
また、初回産科受診、妊婦・乳児の健康診査等に対する費用助成、入院を必要とする未熟児の医療費給付等を行うことにより、経済的負担の軽減を図り、安心して出産し、子育てができる環境づくりを推進する。

○委託料		87,252 千円
・妊婦・乳児一般健康診査委託料		
・幼児健康診査委託料		
・その他		
○扶助費		20,376 千円
・未熟児養育医療費	8,928 千円	
・妊婦健康診査費用助成金	10,560 //	
・新生児聴覚検査費用助成金	120 //	
・初回産科受診費用助成金	768 //	
○その他		15,094 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・未熟児養育医療扶養義務者負担金	1,670 千円
○国庫負担金	・未熟児養育医療費負担金	3,628 //
○国庫補助金	・母子保健衛生費補助金	384 //
○県負担金	・未熟児養育医療費負担金	1,814 //
○雑入	・健康教室等参加者負担金	45 //

事業名		10-06 特定不妊・不育治療費助成事業					
部課名		健康推進部 健康増進課	予算書ページ	244			
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	結婚や出産の希望がかなうまちをつくる		
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	誰もが安心して妊娠・出産することができる環境を整備します。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市特定不妊治療に係る先進医療費助成規則						
R1決算額	10,711 千円		R2決算額	10,821 千円		R3決算額	13,153 千円
R4決算額	6,178 千円		R5当初予算額	950 千円		R6計画額	950 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,600 千円					1,600

### 事業の概要等

特定不妊治療又は不育治療を受ける夫婦の経済的な負担を軽減し、少子化対策の充実を図るため、治療費等の助成を行う。令和6年度は、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを一層推進するため、保険診療と併用して行う際に全額自己負担となっている先進医療に要する費用に対して助成する。

○扶助費		1,600 千円
・不妊治療助成金	1,500 千円	
・不育治療助成金	100 //	

#### 【特定不妊治療に係る先進医療費助成の概要】

補助対象：保険診療と併用して行われた先進医療

助成額：対象経費の7割（1回当たり上限50,000円）

見込額：50,000円×30件＝1,500,000円

### 特定財源の内訳

事業名		60-01 がん患者等支援事業					
部課名		健康推進部 健康増進課		予算書ページ	247		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する		
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	01	社会生活に必要な心身機能の維持・向上を図ります。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	がん対策基本法、成田市がん患者補正具等購入費等助成規則						
R1決算額	0千円		R2決算額	0千円		R3決算額	0千円
R4決算額	1,541千円		R5当初予算額	1,960千円		R6計画額	1,960千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,112千円		1,056			1,056

### 事業の概要等

がん患者の精神的・経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図り、就労継続などの社会参加を支援することを目的としてウィッグ等の医療用補整具の購入等に対する助成を行う。令和6年度からは治療によって欠損した身体の一部を補うエピテーゼの購入費用についても対象とする。また、介護保険等の公的助成制度の対象となっていない40歳未満の若年末期がん患者に対し、在宅療養に必要な費用を新たに助成する。

○扶助費	2,112千円
・がん患者補整具等購入費等助成金	1,790千円
・免疫消失児等任意予防接種費助成金	160 //
・若年がん患者在宅療養費助成金	162 //

#### 【若年がん患者在宅療養費助成金の概要】

若年末期がん患者が、住み慣れた自宅で最期まで自分らしく安心して療養生活を送ることができるよう、在宅医療に必要なサービスの費用に対し助成を行う。

対象：訪問介護・訪問入浴介護・福祉用具貸与・福祉用具購入・医師意見書作成に係る費用

助成額：対象経費の9割（上限54,000円）

見込額：54,000円×3件＝162,000円

### 特定財源の内訳

○県補助金	・がん患者アピランケア支援事業補助金	895千円
	・若年がん患者在宅療養支援事業補助金	81 //
	・造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種費用補助金	80 //

事業名		75-01 子育て世代包括支援センター運営事業			
部課名		こども未来部 子育て支援課	予算書ページ	247	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	01	結婚や出産の希望がかなうまちをつくる
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	誰もが安心して妊娠・出産することができる環境を整備します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	母子保健法, 児童福祉法				
R1決算額	0 千円		R2決算額	0 千円	
R4決算額	0 千円		R5当初予算額	0 千円	
R3決算額			R6計画額	13,970 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	14,913 千円	6,669	2,168			6,076




### 事業の概要等

核家族化の進展や地域のつながりの希薄化などに伴い、妊産婦・母親の孤立感・負担感が高まっている中、妊産婦から子育て世代を福祉・保健双方の視点から一体的に支援を行うため、これまでの子育て世代包括支援センターの機能を新たに設置するこども家庭センター内に置き、妊娠期から子育て期まで切れ目のない一体的な支援を提供する。

○報酬		2,911 千円
・助産師報酬		
○需用費		800 千円
・消耗品費	768 千円	
・印刷製本費	32 //	
○委託料		10,899 千円
・こんにちは赤ちゃん事業委託料		
・産後ケア事業委託料		
・電算処理委託料		
○その他		303 千円




### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・子ども・子育て支援交付金	3,759 千円
	・母子保健衛生費補助金	2,910 //
○県補助金	・子ども・子育て支援補助金	2,168 //

事業名		06-01 環境保全に関する経費		  	
部課名		環境部 環境計画課	予算書ページ	251	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	02	豊かな自然環境を守っていく体制を整えます。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価
維持継続	維持継続				
根拠法令要綱等	成田市環境基本条例, 成田市環境審議会設置条例				
R1決算額	601 千円	R2決算額	578 千円	R3決算額	850 千円
R4決算額	496 千円	R5当初予算額	872 千円	R6計画額	872 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	7,619 千円				7,619

事業の概要等	
<p>市民の生活環境及び自然環境を保全するため、環境行政の推進・充実を図る。</p> <p>令和6年度は、生物多様性の確保を目的とした動植物生息調査を令和7年度までの2カ年で行い、自然環境の現状や動植物の生息状況の変化を把握する。</p>	
○報酬	556 千円
・環境審議会委員報酬18人分	
○委託料	6,685 千円
・動植物生息調査委託料	
・電算処理委託料	
○備品購入費	69 千円
・動植物生息調査用備品	
○その他	309 千円
【債務負担行為の設定】	
事項：動植物生息調査委託料	
期間：令和7年度	
限度額：9,412千円	
特定財源の内訳	

事業名		60-25 地球温暖化対策推進事業		  	
部課名		環境部 環境計画課		予算書ページ	256
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	01	脱炭素社会実現に向けた取組みを推進します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	地球温暖化対策の推進に関する法律, 成田市住宅用省エネルギー設備設置費補助金交付規則				
R1決算額	14,103 千円		R2決算額	21,198 千円	
R4決算額	25,263 千円		R5当初予算額	20,250 千円	
			R3決算額	23,575 千円	
			R6計画額	17,665 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
	21,330 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			13,960			7,370

### 事業の概要等

脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全及び電力の強化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備等を新たに設置・購入した市民に、その設置等に要する費用の一部を補助する。

令和6年度は、新たに集合住宅用充電設備の購入に要する費用への補助を開始する。

○負担金補助及び交付金 (住宅用省エネルギー設備設置費補助金)	21,330 千円
・太陽光発電システム (出力1kW当たり2万円, 上限9万円)	4,050 千円
・燃料電池コージェネレーションシステム (エネファーム) (上限額10万円)	2,400 //
・定置用リチウムイオン蓄電池 (上限額7万円)	7,350 //
・エネルギー管理システム機器 (HEMS) (上限額1万円)	280 //
・太陽熱利用システム (上限額5万円)	50 //
・地中熱利用システム (上限額10万円)	100 //
・断熱窓 (補助対象経費の1/4, 上限額8万円)	800 //
・電気自動車 (上限額15万円)	2,100 //
・電気自動車充放電設備 (補助対象経費の1/10, 上限額25万円)	750 //
・プラグインハイブリッド自動車 (上限額15万円)	450 //
・集合住宅用充電設備 (国補助額の2/3, 上限額100万円)	3,000 //

### 特定財源の内訳

○県補助金	・住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	13,960 千円
-------	--------------------	-----------





事業名		10-01 八富成田斎場管理運営事業				
部課名		環境部 環境衛生課		予算書ページ	257	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	07	斎場管理費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、成田市斎場の設置及び管理に関する条例、八富成田斎場管理運営連絡協議会設置規則					
R1決算額	195,925 千円		R2決算額	361,242 千円		R3決算額 189,198 千円
R4決算額	218,879 千円		R5当初予算額	326,303 千円		R6計画額 209,542 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	228,128 千円			10,300	142,541	75,287

事業の概要等	
<p>市民生活に不可欠な火葬設備を備えた斎場を成田、八街、富里の3市で共同設置し、生活環境の保全、公衆衛生の向上を図る。</p> <p>令和6年度は、昨年度に引き続き、受変電設備改修工事を行う。</p> <p>令和5年度～令和6年度継続事業（総事業費 163,807千円）</p>	
○委託料	131,304 千円
・八富成田斎場指定管理料	
・工事監理委託料（継続費）	
・その他	
○工事請負費	23,595 千円
・受変電設備改修工事（継続費）	
○その他	73,229 千円
【八富成田斎場施設概要】	
所在地：吉倉124番地11	供用開始：平成4年12月1日
敷地面積：約14,908.6㎡	
構造：鉄筋コンクリート造平家建、一部地下1階	

特定財源の内訳		
○負担金	・八富成田斎場維持管理費負担金	97,467 千円
○使用料	・八富成田斎場使用料	44,990 //
	・行政財産使用料	65 //
○手数料	・火葬証明手数料	3 //
	・分骨証明手数料	15 //
○雑入	・光熱水費等実費収入	1 //
○市債	・八富成田斎場整備事業債	10,300 //

事業名		15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業		 	
部課名		環境部 クリーン推進課	予算書ページ	261	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 成田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
R1決算額	764,113 千円	R2決算額	760,107 千円	R3決算額	700,852 千円
R4決算額	789,809 千円	R5当初予算額	712,914 千円	R6計画額	721,232 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	801,650 千円				614,210	187,440

### 事業の概要等

一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。

○委託料	799,382 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転維持管理委託料</li> <li>・スラグ等搬出物積出し委託料</li> <li>・展開検査委託料</li> <li>・一般廃棄物臨時焼却委託料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○公課費	1,574 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚染負荷量賦課金</li> </ul>	
○その他	694 千円



#### 【成田富里いずみ清掃工場施設概要】

所在地：小泉344番地1	処理能力：212 t/日 (106 t/日×2炉)
供用開始：平成24年10月1日	発電能力：3,000kW
敷地面積：約36,000㎡	処理方式：ガス化熔融炉（シャフト式）

### 特定財源の内訳

○負担金	・成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金	171,145 千円
○使用料	・行政財産使用料	26 //
○手数料	・ごみ処理手数料	321,640 //
○雑入	・成田富里いずみ清掃工場売電収入	58,339 //
	・有価物売払収入他	63,060 //



事業名		20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業			
部課名		環境部 クリーン推進課	予算書ページ	262	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 成田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例, 成田市リサイクルプラザの設置及び管理に関する条例				
R1決算額	372,779 千円	R2決算額	375,726 千円	R3決算額	382,377 千円
R4決算額	389,624 千円	R5当初予算額	396,599 千円	R6計画額	452,703 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	445,275 千円				138,944	306,331

### 事業の概要等

リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と廃棄物の再資源化, 不燃物処理施設の維持管理を行う。

令和6年度は, 粗大ごみ処理施設の長寿命化工事に着手するとともに, 工事期間中にごみの受入れを行うスペースを確保するため, ストックヤードに堆積された不燃ごみ等の外部処理を実施する。

令和6年度～令和8年度継続事業 (総事業費 3,746,050千円)

○委託料 382,663 千円

- ・粗大ごみ等処理委託料
- ・不用品再生施設棟維持管理委託料
- ・ストックヤード維持管理委託料
- ・廃棄物等処理委託料
- ・長寿命化工事監理委託料 (継続費)
- ・その他




○その他 62,612 千円

#### 【リサイクルプラザ施設概要】

所在地: 小泉344番地1      供用開始: 平成10年4月      敷地面積: 約7,800㎡  
 処理形態: ①粗大ごみ処理施設棟 粗大ごみの破碎及び選別, 可燃・不燃残さの分別  
 ②不用品再生施設棟 不用品の再生・売却, ペットボトルの圧縮・梱包




### 特定財源の内訳

○負担金	・成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金	5,276 千円
○使用料	・行政財産使用料	28 //
○手数料	・ごみ処理手数料	2,568 //
○雑入	・有価物売払収入	96,545 //
	・ペットボトル売払収入	18,157 //
	・資源物売払収入	11,954 //
	・再生品売払収入他	4,416 //

事業名		75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業			  	
部課名		環境部 環境計画課		予算書ページ	267	
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等						
R1決算額	2,826千円		R2決算額	1,300千円		R3決算額 8,352千円
R4決算額	25,869千円		R5当初予算額	56,240千円		R6計画額 381,288千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
	489,874千円	国庫支出金	県支出金	地方債	346,000	その他財源 一般財源 143,874


事業の概要等	
<p>成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、事業の推進を図る。</p> <p>令和6年度は、昨年度に引き続き、アクセス道路及び造成工事の実施設計を進めるとともに、当該工事に着手する。</p> <p>また、令和6年度から2カ年をかけて、技術、法務、財務等の専門知識の提供を受け、付帯施設の設計・建設・運営を行う民間事業者を公募するための各種資料作成等を行い、事業者を選定する。</p> <p>令和6年度～令和8年度継続事業（造成工事総事業費 1,349,206千円）</p>	
○報償費	1,600千円
・小泉地区対策委員会報償費	1,300千円
・事業者選定委員会委員謝礼	300 //
○委託料	30,654千円
・実施設計委託料	
・PFI事業アドバイザー業務委託料	
・温泉調査委託料	
○工事請負費	456,402千円
・造成工事（継続費）	
・道路築造工事	
○その他	1,218千円
【債務負担行為の設定】	
事項：PFI事業アドバイザー業務委託料	
期間：令和7年度	
限度額：26,928千円	
特定財源の内訳	
○市債	・新清掃工場関連付帯施設整備事業債 346,000千円

事業名		15-05 浄化センター整備事業		  	
部課名		環境部 環境計画課		予算書ページ	270
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	03	し尿処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 成田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
R1決算額	13,090 千円		R2決算額	47,500 千円	
R4決算額	15,490 千円		R5当初予算額	490,820 千円	
			R3決算額	5,807 千円	
			R6計画額	2,927,821 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,243,008 千円	284,466		804,100		154,442

事業の概要等	
<p>成田浄化センターの安定的かつ効率的な施設運営を行っていくため、民間事業者にて施設の設計・建設・運営を一体的に委託するDBO方式により再整備を行う。</p> <p>令和6年度は、昨年度に引き続き、建設工事を進める。</p> <p>また、処理工程において排出される処理水を放流するための放流管整備について、実施設計を行うとともに、工事に着手する。</p> <p>令和4年度～令和7年度継続事業（総事業費 4,601,656千円）</p>	
○旅費（継続費外）	141 千円
○委託料	47,453 //
・放流管理設工事実施設計委託料	
・建設工事監理委託料	
○工事請負費	1,195,414 千円
・建設工事	
・放流管理設工事	
・造成工事	
【スケジュール】	
令和6年度：建設工事・放流管理設工事・造成工事	
令和7年度：建設工事・放流管理設工事・試運転・供用開始	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・循環型社会形成推進交付金 284,466 千円
○市債	・浄化センター整備事業債 804,100 //

## 第5款 労働費

事業名		10-10 雇用促進奨励金交付事業				
部課名		経済部 商工振興企業立地課	予算書ページ	272		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	05 労働費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01 労働諸費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える		
目	01 労働諸費	施策の方向	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくりまします。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	雇用保険法施行規則，成田市雇用促進奨励金交付規則					
R1決算額	3,230 千円	R2決算額	3,361 千円	R3決算額	6,359 千円	
R4決算額	7,074 千円	R5当初予算額	6,359 千円	R6計画額	6,359 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,359 千円					6,359

### 事業の概要等

高年齢者や障がい者，母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため，対象者を雇用した事業主に対し，奨励金を交付する。

○負担金補助及び交付金 6,359 千円  
 ・雇用促進奨励金




#### 【雇用促進奨励金概要】

交付対象 ①高年齢者（60歳以上）  
 ②障がい者・重度障がい者  
 ③母子家庭の母，父子家庭の父  
 ④心身障がい労働力がない夫の配偶者  
 ⑤定年後に継続して再雇用された者（65歳以上）  
 ※①～④は職業安定所の紹介で雇用した者  
 ※⑤は就業規則等により，退職年齢が65歳以上である事業所で10年以上勤務した者

交付期間 12か月（重度障がい者雇用は18か月）  
 交付金額 17,000円/月（重度障がい者雇用は22,000円/月）

### 特定財源の内訳




## 第6款 農林水産業費

事業名		10-25 環境保全型農業推進事業		  	
部課名	経済部 農政課	予算書ページ	277		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり		
項	01 農業費	基本施策	01 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ		
目	02 農業総務費	施策の方向	02 森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等	成田市環境保全型農業直接支払交付金交付要綱他				
R1決算額	2,887 千円	R2決算額	4,124 千円	R3決算額	4,388 千円
R4決算額	3,804 千円	R5当初予算額	6,286 千円	R6計画額	12,725 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	15,761 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
			14,224		1,537

事業の概要等	
<p>農業の持続的な発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、地球温暖化防止や生物多様性等に効果の高い「環境にやさしい農業」に取り組む農業者に対する支援を行う。</p> <p>令和6年度は、有機農業について地域ぐるみでの取組（オーガニックビレッジ）を推進するため、有機農業の推進に係る5か年計画の策定に向けて、農業者等との協議会を開催するとともに、農業者に対する技術研修や、有機農産物のPR、アンケート調査等を実施する。</p>	
○需用費	423 千円
・消耗品費	
○委託料	9,193 千円
・有機農業実施計画策定支援委託料	
・有機農業研修委託料	
・バス運行委託料	
○負担金補助及び交付金	6,145 千円
・環境保全型農業直接支払交付金	
【有機農業実施計画策定支援委託の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントにおける有機農産物のPR等の実施</li> <li>・農業者、消費者等の有機農業に対するアンケート調査</li> <li>・農業者や関係機関との協議の場の設置</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○県補助金	9,616 千円
・みどりの食料システム戦略補助金	
・環境保全型農業直接支払交付金	4,608 //



事業名		11-10 水田農業構造改革対策事業		  	
部課名	経済部 農政課	予算書ページ	278		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり		
項	01 農業費	基本施策	01 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ		
目	02 農業総務費	施策の方向	02 森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	飼料用米等拡大支援事業補助金交付要綱他				
R1決算額	168,587千円	R2決算額	165,168千円	R3決算額	278,567千円
R4決算額	286,833千円	R5当初予算額	287,760千円	R6計画額	287,760千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	272,580千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
			44,815		227,765

事業の概要等

食生活の変化や高齢化等により、消費量が年々減少傾向にある米の需給と価格の安定を図るため、需要に応じた主食用米の生産を進めるとともに、生産調整により生じた余剰水田を有効活用した大豆、麦、加工用米、飼料用米などの取組に対して補助金を交付する。

○負担金補助及び交付金 272,431千円




補助金名	金額（千円）		内訳・根拠等		
水田農業構造改革対策補助金	224,316	35,354	作物別補助金	飼料作物	118,568㎡
				WC S※	1,419,374㎡
				大豆・麦	970,253㎡
				地域振興作物	409,842㎡
		58,920	加工用米補助金	加工用米	36,825俵
		120,459	飼料用米補助金	主食用品種	5,430,046㎡
			多収品種	2,781,560㎡	
		3,306	米粉用米補助金	米粉用米	220,411㎡
		6,277	団地化加算	大豆・麦	627,692㎡
乾田化事業補助金	3,300	対象事業費の1/2（騒音地域は3/4）			
飼料用米等拡大支援事業補助金	36,041	14,374	担い手水田利活用高度化対策型		
		21,667	飼料用米等生産支援型		
経営所得安定対策等推進事業費補助金	8,774				

※稲の穂と茎葉を丸ごと刈り取り、ロール状に成型して密封し、乳酸発酵させた飼料。

○その他 149千円

特定財源の内訳

○県補助金	・ 飼料用米等拡大支援事業補助金	36,041千円
	・ 経営所得安定対策等推進事業費交付金	8,774 "

事業名		20-49 強い農業づくり支援対策事業		  	
部課名	経済部 農政課	予算書ページ	280		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02 農業総務費	施策の方向	03	地域計画を策定し、農地の利用促進を図ります。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業実施要領他				
R1決算額	266,036 千円	R2決算額	704,377 千円	R3決算額	75,824 千円
R4決算額	37,274 千円	R5当初予算額	114,781 千円	R6計画額	114,781 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	110,540 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
			89,721		20,819




### 事業の概要等

園芸農業の生産力向上と産地力強化を図るため、高品質・安定的な生産販売体制の整備を支援する。令和6年度は、消費者ニーズに対応できる戦略的な産地づくりを図るため、県が実施するさつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金を活用し、認定農業者が実施するさつまいもの貯蔵庫や育苗ハウスなどの整備に対して、補助対象を拡大し、重点的に費用の一部を補助する。

- 負担金補助及び交付金 110,540 千円
- ・さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金 98,346 千円
    - 対象者 : 認定農業者23名
    - 対象事業費 : 245,900千円
    - 補助率 : 県 対象事業費の1/3以内, 市 対象事業費の1/15以内
    - 補助額 : 98,346千円 (内訳: 県 81,958千円, 市 16,388千円)
  - ・「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 12,194 千円
    - 対象者 : 認定農業者7名
    - 対象事業費 : 28,801千円
    - 補助率 : 県 対象事業費の1/3以内, 市 対象事業費の1/6以内  
(一部事業については、県25%以内, 市15%以内の補助率となる)
    - 補助額 : 12,194千円 (内訳: 県 7,763千円, 市 4,431千円)

### 特定財源の内訳

- 県補助金
- ・さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金 81,958 千円
  - ・「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 7,763 〃

事業名		50-02 農業経営強化対策推進事業		  	
部課名	経済部 農政課	予算書ページ	283		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02 農業総務費	施策の方向	03	地域計画を策定し、農地の利用促進を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	農業経営基盤強化促進法，成田市農地集積促進事業補助金交付規則				
R1決算額	11,241 千円	R2決算額	9,734 千円	R3決算額	10,405 千円
R4決算額	11,623 千円	R5当初予算額	27,653 千円	R6計画額	27,653 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	27,550 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
			16,517		11,033

### 事業の概要等

担い手となる経営体に農地を集積し、効率的かつ安定的な農業経営体を育成するため、農地中間管理機構を活用した農地の貸付者及び借受者を対象に農地集積促進事業補助金を交付する。  
 また、地域の農業の将来のあり方を地域で話し合っまとめる「地域計画(人・農地プラン)」が法定化されたことを受け、令和6年度は、対象集落のうち令和5年度に未策定の61集落の計画を策定する。

- 報償費 210 千円
  - ・農業経営基盤強化促進対策事業報償費
- 委託料 15,906 千円
  - ・地域計画策定委託料
- 負担金補助及び交付金 10,750 千円
  - ・農地集積促進事業補助金
- その他 684 千円

#### 【地域計画策定委託概要】

- ・人と農地に係る市内各地域及び成田市の現状や将来方針等の整理，地域計画の原案作成
- ・農地所有者，農業者，関係機関を対象とした協議の場の設置，地域計画(案)の説明会の実施

#### 【地域計画の策定状況】




	地区数（集落）	対象地区
令和5年度	50	八生，豊住，久住，下総
令和6年度	61	成田，公津，中郷，遠山，大栄

- ・各地区における計画案の説明会を実施し，関係機関への照会及び公告縦覧を経て，計画を策定。

### 特定財源の内訳

- 県補助金 16,517 千円
  - ・地域計画策定推進緊急対策事業補助金



事業名		50-17 新規就農者支援事業		  	
部課名	経済部 農政課	予算書ページ	284		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02 農業総務費	施策の方向	01	地域農業の核となる担い手を育成します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等	成田市新規就農者支援事業補助金交付要綱他				
R1決算額	1,572 千円	R2決算額	4,500 千円	R3決算額	4,546 千円
R4決算額	3,150 千円	R5当初予算額	16,050 千円	R6計画額	16,950 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	21,550 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
			18,750		2,800

### 事業の概要等

農業従事者の高齢化が急速に進行する中、持続可能な農業を実現するためには、担い手となる新規就農者の確保と市内定着の促進を図る必要があることから、就農直後の経営が不安定な時期の所得の確保を支援する。

令和6年度は、本市独自の支援策として認定新規就農者以外も対象とした新規就農者支援事業補助金を交付する。



○負担金補助及び交付金	21,550 千円
・ 経営開始資金	11,250 千円
・ 経営発展支援事業補助金	7,500 //
・ 新規就農者支援事業補助金	2,800 //

補助金名	補助率	内容
経営開始資金	県100%	認定新規就農者に対し経営が安定するまでの最長3年間、年間150万円を交付 ※夫婦で就農する場合は、夫婦合わせて1.5人分を交付（年間最大225万円）
経営発展支援事業補助金	国50%、 県25%	認定新規就農者に対し就農後に必要な機械・施設・家畜の導入等の取組を支援
新規就農者支援事業補助金	市50%	新規就農者に対し就農時必要となる機械・施設・資材・住居の賃貸料に係る費用を支援 （親元就農、認定の有無を問わない市内で就農する50歳未満の新規就農者を対象）

### 特定財源の内訳

○県補助金	・ 経営開始資金	11,250 千円
	・ 経営発展支援事業補助金	7,500 //

## 第7款 商工費

事業名		15-05 中小企業資金融資事業		 	
部課名		経済部 商工振興企業立地課	予算書ページ	292	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る
目	02	商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	中小企業信用保険法，成田市中小企業資金融資条例				
R1決算額	1,277,212 千円	R2決算額	1,267,929 千円	R3決算額	1,251,514 千円
R4決算額	1,248,598 千円	R5当初予算額	1,248,232 千円	R6計画額	1,248,232 千円

R6予算額	事業費 1,246,264 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
				1,200,000	46,264

### 事業の概要等

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や、新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から事業資金の融資を行うとともに、本制度等を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行う。

また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行う。

○負担金補助及び交付金 45,106 千円

・中小企業資金融資利子補給補助金

#### 【中小企業資金融資】

資金の種類	用途	融資限度額	融資期間	件数	金額(千円)	
一般事業資金	設備 運転	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	750件	42,978千円
			1,500万円	5年以内		
季節資金	中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内			
小口零細企業保証 制度事業資金	設備 運転	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	2,000万円	10年以内		
			1,000万円	5年以内		
環境経営支援資金	設備 運転	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内		
			1,500万円	5年以内		
事業転換資金	設備 運転	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内		
			750万円	5年以内		
創業支援資金	設備 運転	創業者が事業の開始に必要なとする資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内		
			750万円	5年以内		

#### 【日本政策金融公庫融資利子補給】

補助対象資金：小規模事業者経営改善資金（マル経融資），新創業融資制度

利子補給補助金見込：131件 2,128千円

○貸付金 1,200,000 千円




・中小企業資金融資預託金

○その他 1,158 千円

### 特定財源の内訳




○貸付金元利収入 1,200,000 千円

・中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名		20-10 企業立地促進事業		  	
部課名		経済部 商工振興企業立地課	予算書ページ	293	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	07 商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	空港や空港周辺のポテンシャルを生かしたまちづくりを推進する	
目	02 商工業振興費	施策の方向	01	空港周辺への企業立地を促進します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市企業立地促進条例，成田市企業立地促進条例施行規則，地域未来投資促進法				
R1決算額	4,928 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	1,000 千円
R4決算額	600 千円	R5当初予算額	19,871 千円	R6計画額	0 千円

R6予算額	事業費 43,889 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 43,889

事業の概要等	
<p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場又は事業所の新設を促進するとともに、工場又は事業所を増設する市内企業に対し再投資を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。</p> <p>令和6年度は、新たな企業の進出及び既存企業の再投資などの環境整備を図るため、国道295号をはじめとする幹線道路沿道や、高速道路インターチェンジ周辺などの空港周辺地域における土地利用規制の緩和等による物流機能等の受け皿確保に向けて取り組むとともに、企業が進出しやすい環境づくりについての調査・検討等を実施する。</p>	
○委託料	8,404 千円
・産業用地創出調査委託料	
○負担金補助及び交付金	35,485 千円
・再投資奨励金	
【産業用地創出調査委託の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業系適地の基礎的条件の整理及び候補地の選定</li> <li>・候補地の土地利用基本構想(案)</li> <li>・事業化に向けた検討</li> </ul>	
【再投資奨励金】	
補助対象：市内に工場又は事業所を増設する企業（令和6年度対象：2件）	
補助内容：対象施設の土地、家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として、3年間奨励金を交付する。	
特定財源の内訳	

事業名		06-01 観光に関する経費		  	
部課名		シティプロモーション部 観光プロモーション課	予算書ページ	294	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る
目	03	観光費	施策の方向	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
R1決算額	51,612 千円		R2決算額	7,249 千円	
R4決算額	65,596 千円		R5当初予算額	60,525 千円	
R3決算額			R6計画額	49,661 千円	
				102,375 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	87,603 千円		7,907		843	78,853

### 事業の概要等




市制施行70周年記念事業として、「成田山車まつり」、「関東の山車人形展」等を開催し、市民意識の醸成や伝統文化を広くPRするほか、引き続き、本市に関係の深い歌舞伎の活用と、本市の祭りや伝統芸能の伝承保存活動の継続による観光振興を推進するため、成田伝統芸能まつり「春の陣」・「秋の陣」を開催するなど、観光客の誘致を促進する。

また、NARITA花火大会や各観光関連団体等への支援を行い、本市の観光振興を図る。

○負担金補助及び交付金		82,822 千円
・市制施行70周年記念成田山車まつり開催負担金	3,000 千円	
開催予定日：4月28日		
・成田伝統芸能まつり開催負担金	70,562 千円	
開催予定日：（春の陣） 5月25日・26日		
（山車人形展） 6月1日～7月7日		
（秋の陣） 9月14日・15日		
・NARITA花火大会補助金	8,000 千円	
開催予定日：11月初旬		
・その他	1,260 千円	
○その他		4,781 千円

### 特定財源の内訳




○県補助金	・千葉県誕生150周年記念事業補助金	7,000 千円
○県委託金	・首都圏自然歩道管理委託金	907 //
○寄附金	・観光寄附金	820 //
○雑入	・バス利用料金	23 //

事業名		15-05 観光PR事業		  	
部課名		シティプロモーション部 観光プロモーション課	予算書ページ	300	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
R1決算額	29,162 千円	R2決算額	17,398 千円	R3決算額	12,889 千円
R4決算額	16,817 千円	R5当初予算額	20,756 千円	R6計画額	20,756 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	24,345 千円				86	24,259



事業の概要等	
<p>観光キャラクター「うなりくん」を活用し、積極的に各種イベント等で観光情報の発信を行うほかテレビ・ラジオ広告などにより、広域的に本市のPRを実施する。</p> <p>また、観光需要の回復を受けて、国内外からの観光客誘致に向けた、戦略的かつ効果的な情報発信を推進する。特にインバウンド観光を促進するための海外向けのライブ配信や、ターゲットを絞った検索連動型広告・SNS広告などを活用することにより、本市の魅力やイベント情報を発信する。</p>	
○報酬	6,054 千円
・会計年度任用職員報酬	
○役務費	5,112 千円
・広告料	4,807 千円
WEB広告（検索連動型広告，SNS広告他）	
駅デジタルサイネージ広告他	
・その他	305 千円
○委託料	6,611 千円
・観光PR委託料	
うなりくんを活用した観光PR事業他	
・観光情報掲載委託料	
・観光番組放送委託料	
○その他	6,568 千円
特定財源の内訳	
○財産運用収入	3 千円
・著作隣接権運用収入	
・商品化権使用許諾配分金	1 //
○雑入	20 //
・観光キャラクターグッズ販売料	
・観光キャラクターデータ使用料配分金他	11 //
・本人負担雇用保険料	51 //



事業名		18-20 成田ブランド推進戦略事業			  	
部課名		シティプロモーション部 観光プロモーション課	予算書ページ	301		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	07 商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり		
項	01 商工観光費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を発信する		
目	03 観光費	施策の方向	02	国内外での成田の知名度向上を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等						
R1決算額	104,962 千円	R2決算額	115,402 千円	R3決算額	184,004 千円	
R4決算額	249,234 千円	R5当初予算額	271,511 千円	R6計画額	266,511 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	305,581 千円				11,572	294,009



事業の概要等	
<p>ふるさと寄附金（納税）制度による本市の特産品や体験型の返礼品を活用したPRを強化していくため、ポータルサイトの追加など、寄附しやすい環境を整えるとともに、魅力ある返礼品の充実を図る。</p> <p>また、「成田市御案内人市川團十郎白猿プロジェクト」関連イベントなどの取り組みにより、地域性・創造性を活かした成田ブランドの醸成を図るとともに、本市の魅力を効果的に発信することで国内外からの観光客誘致と「観光立市なりた」としての更なる知名度の向上を図る。</p>	
○委託料	242,719 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成田ブランド推進戦略事業委託料</li> <li>・成田市御案内人市川團十郎白猿プロジェクト委託料</li> <li>・ふるさと寄附金推進業務委託料</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	4,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランジットツアー運営事業負担金 4,000 千円</li> <li>・地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金 500 //</li> </ul>	
○その他	58,362 千円
特定財源の内訳	
○雑入	11,572 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市川團十郎白猿歌舞伎公演入場料</li> </ul>	

事業名		10-05 消費生活センター運営事業		 	
部課名		経済部 商工振興企業立地課	予算書ページ	303	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	07 商工費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる	
目	04 消費者行政推進費	施策の方向	02	消費生活における被害防止対策を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	消費者安全法, 成田市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例等				
R1決算額	8,002 千円	R2決算額	9,544 千円	R3決算額	10,753 千円
R4決算額	10,767 千円	R5当初予算額	11,098 千円	R6計画額	11,098 千円

R6予算額	事業費 15,788 千円	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 15,788

事業の概要等	
<p>社会のグローバル化や高度情報化、商品・サービスの多様化等により、消費者を取り巻く環境が大きく変化する中、消費者被害の未然防止や拡大防止を図るため、消費生活センターに5人の消費生活相談員を配置し、各種相談に対して、解決のためのあっせん等を行う。</p> <p>令和6年度は、市民のニーズに応えるため、相談受付開始時間を30分早め、複雑化・多様化する相談への対応の充実を図る。</p>	
○報酬	9,299 千円
・消費生活相談員報酬	
○職員手当等	3,480 千円
○その他	3,009 //
【消費生活センター概要】	
相談日：月～金曜日（祝日を除く）	
相談時間：午前9時から午後4時30分まで	
特定財源の内訳	



## 第8款 土木費

事業名		10-05 道路等補修事業		 	
部課名		土木部 道路管理課	予算書ページ	310	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	道路法, 道路法施行令, 道路法施行規則				
R1決算額	461,548 千円	R2決算額	469,776 千円	R3決算額	495,758 千円
R4決算額	223,750 千円	R5当初予算額	353,000 千円	R6計画額	299,400 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	249,096 千円	19,873		46,800	182,423



事業の概要等	
<p>生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行う。</p> <p>令和6年度は、舗装修繕計画、トンネル修繕計画等に基づき修繕工事を実施するとともに、視覚障害者誘導用ブロックの設置工事などを行う。</p> <p>また、トンネル及び門型標識の長寿命化修繕計画の策定に向けた点検業務を実施する。</p>	
○需用費	58,000 千円
・修繕料	
○委託料	20,196 千円
・路面下空洞調査委託料	
・路面調査委託料	
・トンネル・門型標識点検委託料	
○工事請負費	168,900 千円
・舗装修繕工事（加良部飯仲線他）	
・トンネル等修繕工事（成宗電車第一・第二トンネル他）	
・視覚障害者誘導用ブロック設置工事	
○原材料費	2,000 千円
・補修用原材料	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路メンテナンス事業費補助金 14,850 千円</li> <li>・社会資本整備総合交付金 5,023 //</li> </ul>
○市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等補修事業債 46,800 //</li> </ul>



事業名		10-08 橋りょう補修事業		 	
部課名		土木部 道路管理課	予算書ページ	311	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	02 道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	道路法, 道路法施行令, 道路法施行規則				
R1決算額	303,641 千円	R2決算額	227,605 千円	R3決算額	281,932 千円
R4決算額	412,108 千円	R5当初予算額	309,026 千円	R6計画額	411,000 千円



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	159,015 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
		28,300		51,900	78,815

事業の概要等	
<p>本市が管理する233橋について、計画的な修繕工事を継続するとともに、法令に基づく5年に1度の定期点検の結果により、橋りょう長寿命化修繕計画の見直しを行う。</p> <p>また、成田国際空港線及び国道295号線に架かる大山1号・2号橋の改修事業に着手する。</p> <p>令和6年度～令和8年度継続事業（総事業費 681,100千円）</p>	
○委託料	72,629 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（根木名橋）</li> <li>橋りょう長寿命化修繕計画更新委託料</li> <li>橋りょう点検調査委託料（第1跨線道路橋他3橋）</li> <li>廃棄物処理委託料</li> </ul>	
○工事請負費	66,594 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう長寿命化修繕工事（根木名橋）</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	6,892 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう長寿命化事業負担金</li> </ul>	
○補償補填及び賠償金	12,900 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>電気工作物移設補償費（継続費）</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路メンテナンス事業費補助金</li> </ul> 28,300 千円
○市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう整備事業債</li> </ul> 51,900 //

事業名		10-10 生活道路整備事業		 	
部課名		土木部 土木課		予算書ページ	313
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例				
R1決算額	696,531 千円		R2決算額	440,156 千円	
R4決算額	276,065 千円		R5当初予算額	442,794 千円	
			R3決算額	192,532 千円	
			R6計画額	530,878 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	461,176 千円			304,200	156,976

事業の概要等	
<p>日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性の向上を目的とした整備を行うとともに、歩道整備等による通学路の安全対策を推進する。</p> <p>令和6年度は、13路線の実施設計及び道路改良工事等を実施する。</p>	
○委託料	56,968 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計委託料，測量調査委託料(名木鎌部線他3路線)</li> <li>・登記用図面作成等委託料</li> <li>・草刈委託料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○工事請負費	338,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良工事（大沼矢芝線他8路線）</li> </ul>	
○公有財産購入費	52,820 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地購入費</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	1,528 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北羽鳥町田線整備事業負担金 1,520 千円</li> <li>・その他 8 //</li> </ul>	
○補償補填及び賠償金	10,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・物件移転等補償費</li> <li>・電気工作物移設補償費</li> </ul>	
○その他	1,860 千円
特定財源の内訳	
○市債	・市道整備事業債 304,200 千円

事業名		10-20 幹線道路整備事業		 	
部課名		土木部 土木課		予算書ページ	314
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市幹線道路網整備計画，成田市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例				
R1決算額	690,604 千円		R2決算額	853,306 千円	
R4決算額	772,476 千円		R5当初予算額	583,216 千円	
			R3決算額	790,723 千円	
			R6計画額	1,256,954 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	870,252 千円	264,733		394,600		210,919

### 事業の概要等

国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路について、市内外のアクセシビリティ、利便性の向上、通学路の安全対策などを目的に、成田市幹線道路網整備計画に基づく整備を行う。

令和6年度は、9路線の実施設計及び道路改良工事等を実施するとともに、不動ヶ岡土地区画整理事業区域内に整備する不動ヶ岡論田苅分線の用地取得等に係る経費を、土地区画整理組合に対して令和7年度までの2カ年にわたり負担金として支出する。

また、西三里塚大清水線整備に伴う橋りょう整備工事を引き続き実施する。令和5年度～令和7年度継続事業（総事業費 897,820千円）

○委託料	34,170 千円
・実施設計委託料，測量調査委託料(西三里塚大清水線他2路線)他	
○工事請負費	531,820 千円
・道路改良工事他(成田神崎線他6路線)	
・西三里塚大清水線橋りょう整備工事(継続費)	
○公有財産購入費	86,952 千円
○負担金補助及び交付金	166,000 //
・不動ヶ岡論田苅分線公共施設管理者負担金	
○その他	51,310 千円

#### 【債務負担行為の設定】




事項：不動ヶ岡論田苅分線公共施設管理者負担金

期間：令和7年度

限度額：167,000千円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・ 道路交通安全施設等整備事業費補助金	76,447 千円
	・ 都市構造再編集中支援事業補助金	4,320 //
	・ 社会資本整備総合交付金	183,966 //
○市債	・ 市道整備事業債	394,600 //

事業名		10-30 東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備事業		  	
部課名		土木部 土木課		予算書ページ 315	
予算科目			施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03 道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	成田市幹線道路網整備計画，成田市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例				
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	51,037 千円
R4決算額	74,643 千円	R5当初予算額	38,647 千円	R6計画額	8,000 千円

R6予算額	事業費 11,454 千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源 11,454

### 事業の概要等

吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応するため国道51号から県道成田小見川鹿島港線を連絡する市道東町吉倉線，大学病院と構想駅方面を連絡する市道吉倉川栗2号線を整備し，円滑な交通網を確保する。

また，東和田地先においては，広域道路ネットワークの強化を目的に，東関東自動車道と連結するインターチェンジの設置を構想する。

令和6年度は，現在検討しているスマートインターチェンジの設置構想における様々な課題に対処するため，新たに地域活性化インターチェンジの設置を並行して検討するとともに，土地開発公社による用地取得を進めるため，債務負担行為を設定する。

○役務費 3,454 千円  
・手数料



○委託料 8,000 千円  
・予備修正設計委託料

#### 【債務負担行為の設定】

事項	期間	限度額（※）
東町吉倉線整備事業	令和6年度から令和10年度まで	609,776
吉倉川栗2号線整備事業	〃	244,978
吉倉川栗2号線調整池整備事業	〃	161,051

※限度額は利子及び事務費を加えた額の範囲内

### 特定財源の内訳

事業名		20-01 準用河川整備事業		 	
部課名		土木部 土木課		予算書ページ	317
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうまいのある生活環境をつくる(住環境)
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	03	河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	河川総務費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例				
R1決算額	79,266 千円		R2決算額	93,344 千円	
R4決算額	123,362 千円		R5当初予算額	146,712 千円	
			R3決算額	188,566 千円	
			R6計画額	158,510 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	192,451 千円			139,800		52,651

### 事業の概要等



水害の防止及び、良好な水辺環境を維持するため、準用河川（10河川）の管理を適切に行い、老朽化の進行等を踏まえた河川改修及び護岸工事を実施する。

令和6年度は、天昌寺川2工区及び長津川の護岸工事を実施するほか、江川及び大須賀川の浚渫工事等を行う。

○需用費				3,123 千円
・光熱水費		123 千円		
・修繕料		3,000 //		
○委託料				28,556 千円
・実施設計委託料（長津川）				
・登記用図面作成委託料				
・草刈委託料				
○工事請負費				154,186 千円
・準用河川整備工事(天昌寺川2工区, 長津川)				
・準用河川改修工事(江川, 大須賀川)				
○公有財産購入費				6,123 千円
・用地購入費				
○その他				463 千円

### 特定財源の内訳

○市債	・河川改修事業債	139,800 千円
-----	----------	------------

事業名		08-01 都市計画法に基づく開発許可等の事務		 	
部課名		都市部 都市計画課		予算書ページ	319
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	都市計画法、宅地造成及び特定盛土等規制法				
R1決算額	0千円		R2決算額	0千円	
R4決算額	8,759千円		R5当初予算額	66千円	
R3決算額			R6計画額	39,765千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	25,729千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
		8,554			一般財源
					17,175

### 事業の概要等

近年、地震による宅地被害が多発したことを踏まえ、国は、大規模盛土造成地の安全性確保に向けた計画的な取組みを進めており、現段階では、第一次スクリーニングの結果を基に大規模造成地マップが作成され、市ホームページにおいて公表している。

市町村においては、地盤調査や安定計算により地震に脆弱な盛土を抽出することを目的とした第二次スクリーニングを実施することとされ、本市では、令和2年度に盛土の造成年代調査、令和4年度に調査の優先度を定める第二次スクリーニング計画を策定した。

令和6年度は、計画に基づき早期に第二次スクリーニングが必要と判定された盛土の調査を行うとともに、滑動崩落を示唆する変状が認められない盛土について、第二次スクリーニングの必要性を判断する簡易地盤調査を行う。

○委託料 25,663千円

- ・大規模盛土造成地調査委託料  
変動予測調査（第二次スクリーニング）（津富浦）  
簡易地盤調査（吉岡他7箇所）

○使用料及び賃借料 66千円



- ・OA機器借上料

### 特定財源の内訳

○国庫補助金 8,554千円

- ・社会資本整備総合交付金



事業名		10-01 都市計画策定事業		 	
部課名		都市部 都市計画課	予算書ページ	320	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	04 都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る	
目	01 都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	都市計画法				
R1決算額	5,412 千円	R2決算額	1,958 千円	R3決算額	10,021 千円
R4決算額	5,701 千円	R5当初予算額	310 千円	R6計画額	310 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	7,661 千円					7,661

### 事業の概要等

都市計画マスタープランで目指す将来都市像実現のため、必要に応じ都市計画を見直し、適切な土地利用を図る。

令和6年度は、本市都市計画マスタープランの上位計画にあたる、県が決定する都市計画区域マスタープランについて、令和7年度に見直しが予定されており、見直しに当たり、市における素案作成や都市計画案の申出手続のため、必要となる調査等を行う。

○報酬 278 千円  
 ・都市計画審議会委員報酬12人分

○委託料 7,357 千円  
 ・都市計画区域マスタープラン等見直し調査委託料




○その他 26 千円

#### 【都市計画区域マスタープラン等見直し調査委託概要】

令和6年度：7,357千円、令和7年度：6,437千円

- ・都市計画区域マスタープランの素案作成
- ・都市計画案の作成

### 特定財源の内訳

事業名		35-01 不動ヶ岡土地区画整理事業		  	
部課名		都市部 市街地整備課	予算書ページ	322	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る
目	02	土地区画整理費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	土地区画整理法, 成田市土地区画整理組合助成規則				
R1決算額	0 千円		R2決算額	0 千円	
R4決算額	0 千円		R5当初予算額	86,207 千円	
			R6計画額	726,000 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	726,000 千円			544,500	181,500



事業の概要等	
<p>中心市街地に隣接して都市的未利用地が残る不動ヶ岡地区において、組合施行の土地区画整理事業により計画的な都市基盤の整備を行い、住宅系及び商業系の土地利用を図る。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に認可された土地区画整理組合に対し、円滑な事業の実施を支援するため、成田市土地区画整理組合助成規則の規定に基づき、事業に要する費用の一部を助成する。</p>	
○負担金補助及び交付金	726,000 千円
・土地区画整理組合助成金	
【土地区画整理事業概要】	
施行面積：約23.6ha 事業期間：令和5年度～令和12年度 計画人口：約1,400人	
特定財源の内訳	
○市債	544,500 千円
・不動ヶ岡土地区画整理事業債	



事業名		45-01 (仮称) 東和田南部土地区画整理事業 50-01 (仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業		9 産業と技術革新の基盤をつくろう		11 住み続けられるまちづくりを		17 パートナーシップで目標を達成しよう		
部課名		都市部 市街地整備課		予算書ページ		322				
予算科目				施策の体系						
会計	01	一般会計		基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)				
款	08	土木費		基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり				
項	04	都市計画費		基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る				
目	02	土地区画整理費		施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。				
新規・継続の別		新規		補助・単独の別		単独		事務事業評価		—
根拠法令要綱等		土地区画整理法								
R1決算額		0千円		R2決算額		0千円		R3決算額		21,747千円
R4決算額		7,244千円		R5当初予算額		0千円		R6計画額		0千円




R6予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	16,000千円				13,000	3,000

事業の概要等	
<p>成田空港の更なる機能強化による空港周辺地域への波及効果を最大限に受け止めるため、東和田南部地区及び吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により、新たな開発需要や人口増加に適切に対応した良好な都市機能と住環境の整備を図るとともに、企業立地の促進と物流機能の強化に向けた都市基盤の整備を図る。</p> <p>令和6年度は、近接する両地区について、事業に伴う環境への影響を予測・評価するため、令和7年度までの2カ年をかけて自然環境調査を実施する。</p>	
○委託料	16,000千円
・自然環境調査委託料	
【債務負担行為の設定】	
事項： 東和田南部地区及び吉倉・久米野地区自然環境調査委託料	
期間： 令和7年度	
限度額： 64,000千円	
特定財源の内訳	
○基金繰入金	13,000千円
・ふるさと基金繰入金	

事業名		26-10 住区基幹公園整備事業			 	
部課名		都市部 公園緑地課	予算書ページ	325		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	08 土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	04 都市計画費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える		
目	03 公園費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	都市公園法, 成田市都市公園条例					
R1決算額	5,030 千円	R2決算額	37,531 千円	R3決算額	21,113 千円	
R4決算額	56,492 千円	R5当初予算額	48,010 千円	R6計画額	50,000 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	44,297 千円	5,700		31,100		7,497


事業の概要等	
<p>市民の身近な都市公園として、住区基幹公園（街区・近隣・地区公園）が児童の遊戯，幅広い年齢層の運動，憩いの場及び地域のコミュニティの拠点として活用されるよう整備する。</p> <p>令和6年度は、外小代地区公園他6公園の遊具の更新工事を実施する。</p>	
○委託料	1,760 千円
・資材等価格調査委託料	
○工事請負費	42,537 千円
・遊具更新工事	
<p>（外小代地区公園，神宮寺近隣公園，松ノ下近隣公園，浅間近隣公園，山王街区公園，船塚台街区公園，中囲護台街区公園）</p>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・都市構造再編集集中支援事業補助金 5,700 千円
○市債	・都市公園整備事業債 31,100 //

事業名		25-05 住宅等対策事業		  	
部課名		土木部 建築住宅課		予算書ページ	328
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	06	住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	01	住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
新規・継続の別		一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等		マンションの管理の適正化の推進に関する法律, マンションの建替え等の円滑化に関する法律, 空家等対策の推進に関する特別措置法			
R1決算額	65 千円		R2決算額	66 千円	
R4決算額	1,563 千円		R5当初予算額	400 千円	
R3決算額			R6計画額	96 千円	
				400 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	2,576 千円				2,576




事業の概要等	
<p>適切な管理が行われていない空き家から、市民の生活環境の保全を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家の所有者等に対する指導や助言等を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を促進する。</p> <p>また、市内マンションの老朽化を抑制し、マンション管理の適正化を推進するため、マンションの現況や管理状況を把握する実態調査を行うほか、マンション管理全般について助言を行うマンション管理アドバイザーの派遣を行う。</p>	
○役務費	1,029 千円
・通信運搬費	22 千円
・手数料	1,007 //
○委託料	1,547 千円
・空き家バンクシステム委託料	
・マンション管理アドバイザー派遣委託料	
・マンション管理実態調査委託料	
特定財源の内訳	

## 第9款 消防費

事業名		45-01 消防車両・装備強化整備事業						
部課名		消防本部 警防課		予算書ページ	335			
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)			
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。			
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続		
根拠法令要綱等	消防力の整備指針, 成田市消防計画							
R1決算額	173,416 千円		R2決算額	126,538 千円		R3決算額	154,201 千円	
R4決算額	121,272 千円		R5当初予算額	93,998 千円		R6計画額	306,329 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	153,124 千円	16,875		103,600		32,649

事業の概要等	
<p>消防計画に基づく、消防車両等の維持管理及び更新を行い、消防力の強化を図る。 令和6年度は、水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車を更新する。</p>	
○委託料	2,670 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空気呼吸器保守点検委託料</li> <li>・ 警防用機材保守点検委託料</li> <li>・ はしご車保守点検委託料</li> <li>・ 化学消防車保守点検委託料</li> <li>・ 廃棄物処理委託料</li> </ul>	
○使用料及び賃借料	3,197 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放送受信料</li> <li>・ 庁用車借上料</li> </ul>	
○備品購入費	137,617 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赤坂消防署公津分署 水槽付消防ポンプ自動車 (初年度登録 平成19年3月20日, 走行距離 49,998km 令和5年12月1日現在)</li> <li>・ 成田消防署 消防ポンプ自動車 (初年度登録 平成22年8月30日, 走行距離 65,114km 令和5年12月1日現在)</li> <li>・ 現場用備品</li> </ul>	
○公課費	1,260 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車重量税</li> </ul>	
○その他	8,380 千円
特定財源の内訳	
○国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金</li> </ul> 16,875 千円
○市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防車両・装備強化整備事業債</li> </ul> 103,600 //

事業名		60-15 共同指令センター運用事業					
部課名		消防本部 警防課		予算書ページ	337		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	千葉県ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会規約						
R1決算額	110,418 千円		R2決算額	46,912 千円		R3決算額	43,806 千円
R4決算額	44,078 千円		R5当初予算額	42,074 千円		R6計画額	114,479 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	114,479 千円			57,300		57,179

### 事業の概要等

災害通報の受信，出動指令，無線統制，情報の収集及び伝達等の消防指令業務を広域的に共同運用している，ちば消防共同指令センターについて，令和5年度から令和8年度までにかけて，更新整備を行う。

○委託料 2,834 千円

- ・消防無線設備保守点検委託料
- ・設備保守点検等委託料
- ・通信機器停電対応委託料
- ・電算処理委託料

○負担金補助及び交付金 111,645 千円

- ・消防指令事務協議会負担金 27,171 千円
- ・共同指令システム機器更新負担金 76,462 //
- ・消防救急デジタル無線維持管理負担金 8,012 //



【ちば消防共同指令センター概要】

設 立：平成25年4月1日  
 所 在 地：千葉市中央区長洲1-2-1（千葉市消防局内）  
 管轄面積：4,543km<sup>2</sup>（県内面積の約88%）

### 特定財源の内訳

○市債 57,300 千円

- ・共同指令システム整備事業債

事業名		15-01 消防団員被服貸与事業					
部課名		消防本部 消防総務課		予算書ページ	340		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	消防組織法, 成田市消防団条例, 成田市消防団員の服制等に関する規則						
R1決算額	13,691 千円		R2決算額	32,386 千円		R3決算額	15,157 千円
R4決算額	15,118 千円		R5当初予算額	16,073 千円		R6計画額	16,073 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	18,094 千円	4,813	326		997	11,958

### 事業の概要等

地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、活動服・アポロキャップ・安全装備品等を貸与する。

令和6年度は、消防団員の安全確保及び士気向上を図り、近年、大規模化・多様化する災害に対応するため、防火衣・保安帽・防塵マスクを整備する。

○需用費 18,094 千円

・消耗品費




#### 【装備品内訳】

- ・防火衣 134着
- ・保安帽 278個
- ・防塵マスク 472個

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・消防団設備整備費補助金	4,813 千円
○県補助金	・消防防災施設強化事業補助金	326 //
○雑入	・消防団員安全装備品整備事業助成金	997 //




# 第10款 教育費

事業名		35-01 教育振興基本計画策定事業		  	
部課名		教育部 教育総務課	予算書ページ	345	
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	02 事務局費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	教育基本法				
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	0 千円
R4決算額	0 千円	R5当初予算額	0 千円	R6計画額	6,000 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	5,800 千円					5,800

事業の概要等	
<p>成田市学校教育振興基本計画「輝くみらい NARITA 教育プラン」の計画期間が令和7年度で終了することから、2カ年をかけて、令和8年度からの10年間を計画期間とする次期計画を策定する。</p> <p>計画策定にあたっては、「成田市生涯学習推進計画」と統合するとともに、教育分野に関する施策を総合的かつ体系的に進めていくことを目的とする新たな「成田市教育振興基本計画」を策定する。</p>	
○需用費	333 千円
・印刷製本費	
○委託料	5,467 千円
・教育振興基本計画策定支援委託料	
【教育振興基本計画策定支援委託概要】	
令和6年度：アンケート調査，現状把握，計画骨子案作成	
令和7年度：計画素案作成，パブリックコメントの実施，計画策定・印刷	
【債務負担行為の設定】	
事項：教育振興基本計画策定支援委託料	
期間：令和7年度	
限度額：6,111千円	
特定財源の内訳	



事業名		46-10 部活動地域移行モデル事業			  	
部課名		教育部 教育指導課	予算書ページ	351		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する		
目	03 教育研究指導費	施策の方向	04	健やかな心と体力の増進を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等						
R1決算額	0 千円	R2決算額	0 千円	R3決算額	0 千円	
R4決算額	0 千円	R5当初予算額	0 千円	R6計画額	10,258 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,472 千円		15,410			62

### 事業の概要等

少子化に伴い、生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保するため、学校部活動を段階的に地域移行していくことが全国的に進められている中で、土日・祝日の学校部活動を地域クラブ活動のモデル事業として、実施する。

令和6年度は、令和5年度から西中学校で実施している柔道クラブに加え、9月以降は、各中学校及び義務教育学校後期課程で1部活の移行をモデル事業として実施し、生徒、保護者及び教員への効果や影響等を調査し、検証を行う。

○報償費 62 千円  
 ・部活動地域移行協議会委員謝礼

○委託料 15,410 千円  
 ・部活動地域移行モデル事業委託料

#### 【債務負担行為の設定】



事項：部活動地域移行モデル事業委託料

期間：令和7年度

限度額：8,458千円



### 特定財源の内訳

○県補助金 15,410 千円  
 ・地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金

事業名		55-05 英語科研究推進事業		 	
部課名		教育部 教育指導課	予算書ページ	352	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	国際理解を促進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	教育課程特例校制度（学校教育法施行規則第55条の2）				
R1決算額	178,697千円		R2決算額	204,623千円	
R4決算額	194,725千円		R5当初予算額	199,208千円	
R3決算額			R6計画額	197,895千円	
				199,208千円	



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	231,660千円				1,171	230,489

事業の概要等	
<p>全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、1～4学年においては20分の英語科授業を週2回、5、6学年においては20分週2回の授業に加え、45分の授業を週1回実施し、児童の英語によるコミュニケーション能力の基礎の育成を目指す。</p> <p>中学校では、同じく全校を教育課程特例校として、標準では年間140時間の英語科授業を、155時間（1学年）～158時間（2、3学年）に拡充し、生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成及び国際教育の推進を図る。</p> <p>令和6年度は、外国人英語講師45人を全小中学校及び義務教育学校に配置する。</p>	
○報酬	138,916千円
・主任外国人英語講師報酬 週5日勤務 2人	8,267千円
・外国人英語講師報酬 週3～5日勤務 45人	130,649千円
○職員手当等	52,172千円
○共済費	35,959千円
○旅費	4,042千円
○その他	571千円
特定財源の内訳	
○雑入	1,171千円
・本人負担雇用保険料	

事業名		55-01 10-01 小中学校教育情報化推進事業		 	
部課名		教育部 教育指導課		予算書ページ	359, 364
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02 03	小学校費 中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する
目	02	教育振興費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
R1決算額	0 千円		R2決算額	0 千円	
R4決算額	255,482 千円		R5当初予算額	297,943 千円	
R3決算額			R6計画額	267,512 千円	
				243,920 千円	



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	253,790 千円	1,160			17	252,613

事業の概要等	
<p>学習指導要領に基づき、児童生徒の情報活用能力を育成するため、学校内の情報通信ネットワークを活用し、情報通信技術（ICT）教育を推進する。</p> <p>令和6年度は、教員がICTを活用した授業を円滑に行うためのサポートと負担軽減を図るため、専門的な知識を有するICT支援員による学校支援を行うとともに、新たに、採点業務の効率化を図るため、全中学校及び義務教育学校後期課程においてデジタル採点システムを導入する。</p>	
○報酬	2,035 千円
・ICT支援員報酬	
○職員手当等	735 千円
○需用費	4,734 //
・消耗品費	334 千円
・修繕費	4,400 //
○委託料	45,895 千円
・ICT支援委託料	
・コンピュータ装置保守点検委託料	
・電算処理委託料	
○使用料及び賃借料	194,021 千円
・学習用ソフトウェア利用料	
・著作物教育利用料	
・コンピュータ装置借上料	
・OA機器借上料	
○その他	6,370 千円
特定財源の内訳	
○国庫支出金	・デジタル田園都市国家構想交付金 1,160 千円
○雑入	・本人負担雇用保険料 17 //

事業名		30-01 小中学校施設維持整備事業			 	
部課名		教育部 学校施設課	予算書ページ	360, 366		
予算科目		施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 03	小学校費 中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等						
R1決算額	172,524千円		R2決算額	120,919千円		R3決算額 83,884千円
R4決算額	151,460千円		R5当初予算額	249,656千円		R6計画額 125,210千円



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	126,193千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源 126,193

事業の概要等	
<p>良好な教育施設の提供を図るため、老朽化した施設の改修、変化する教育現場にふさわしい施設整備を行う。</p> <p>令和6年度は、体育館アリーナ照明のLED化について、美郷台小学校及び玉造中学校の実施設計並びに平成小学校の整備工事を行うとともに、西中学校通級指導教室の空調設備改修工事等を行う。</p> <p>また、中学校の体育館等における生徒の熱中症対策として、令和7年度の供用開始に向け、リース方式によるスポット型空調設備の整備を行う。</p>	
○委託料	13,308千円
・実施設計委託料	
・建築物定期調査委託料	
○使用料及び賃借料	28,834千円
・久住小学校仮設校舎借上料	
・吾妻中学校仮設校舎借上料	
○工事請負費	84,051千円
・学校施設整備工事	
【債務負担行為の設定】	
事項：中学校屋内運動場等空調機器借上料	
期間：令和6年度から令和11年度まで	
限度額：457,580千円	
特定財源の内訳	

事業名		30-25 成田小学校改築事業			 		
部課名		教育部 学校施設課	予算書ページ	360			
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する		
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	成田市学校施設長寿命化計画						
R1決算額	0千円		R2決算額	0千円		R3決算額	0千円
R4決算額	0千円		R5当初予算額	0千円		R6計画額	180,290千円



R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,000千円			75,000		25,000

事業の概要等	
<p>昭和37年に建築され、老朽化が進む成田小学校の校舎について、成田市学校施設長寿命化計画に基づき、建替えによる再整備を行う。</p> <p>令和6年度は、2力年をかけて、改築工事に向けた実施設計を行う。</p>	
○委託料	100,000千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計委託料</li> </ul>	
【債務負担行為の設定】	
事項：成田小学校改築工事実施設計委託料	
期間：令和7年度	
限度額：150,000千円	
【スケジュール】	
令和6～7年度	実施設計
令和7～10年度	改築工事・外構工事
特定財源の内訳	
○市債	75,000千円
・成田小学校改築事業債	

事業名		30-20 中学校長寿命化改良事業			 	
部課名		教育部 学校施設課	予算書ページ	366		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	03 中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する		
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市学校施設長寿命化計画					
R1決算額	6,009 千円	R2決算額	2,904 千円	R3決算額	0 千円	
R4決算額	0 千円	R5当初予算額	0 千円	R6計画額	46,500 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,663 千円					15,663

事業の概要等	
<p>建築後40年以上経過した建物について、構造体の長寿命化やライフラインの更新などにより耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習内容・学習形態による活動が可能となる教育環境の整備など、社会的要請に応じた学校施設の長寿命化を図る。</p> <p>令和6年度は、2カ年をかけて成田中学校の長寿命化改修工事実施設計を行うほか、玉造中学校体育館の屋根改修工事実施設計を行う。</p>	
○委託料	15,663 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>成田中学校長寿命化改修工事実施設計委託料</li> <li>玉造中学校体育館屋根改修工事実施設計委託料</li> </ul>	
【債務負担行為の設定】	
事項：成田中学校長寿命化改修工事実施設計委託料	
期間：令和7年度	
限度額：20,520千円	
特定財源の内訳	

事業名		30-01 大栄幼稚園管理運営事業			 	
部課名		こども未来部 保育課	予算書ページ	368		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	04 幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する		
目	01 幼稚園費	施策の方向	01	公立幼稚園の運営の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	成田市大栄幼稚園の設置及び管理に関する条例					
R1決算額	51,916 千円	R2決算額	53,371 千円	R3決算額	52,173 千円	
R4決算額	178,914 千円	R5当初予算額	58,794 千円	R6計画額	58,794 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	61,900 千円	386	386		1,319	59,809

### 事業の概要等

大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に必要な事業の推進を図る。

○報酬		24,567 千円
・幼稚園教諭報酬	7,155 千円	
・養護補助員報酬	9,888 //	
・保育士報酬	4,313 //	
・養護教諭報酬	2,525 //	
・その他	686 //	

○委託料 11,563 千円

○その他 25,770 千円



【令和6年度園児数（見込）】

年長組1クラス25人，年中組1クラス22人，年少組1クラス21人 合計68人

### 特定財源の内訳




○使用料	・預かり保育料	510 千円
	・送迎バス使用料	621 //
	・行政財産使用料	2 //
○国庫補助金	・子ども・子育て支援交付金	386 //
○県補助金	・子ども・子育て支援補助金	386 //
○雑入	・本人負担雇用保険料	186 //



事業名		35-01 図書館事業		 	
部課名		教育部 図書館		予算書ページ	386
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	04	図書館費	施策の方向	02	市民の多様なニーズに応える図書館サービスを充実します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市立図書館設置条例，成田市立図書館の管理及び運営に関する規則				
R1決算額	135,477 千円		R2決算額	141,373 千円	
R4決算額	151,158 千円		R5当初予算額	152,106 千円	
			R3決算額	149,743 千円	
			R6計画額	188,253 千円	




R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	166,663 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
					460	166,203

事業の概要等	
<p>地域を支える情報拠点として、生活、行政、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用に供する。</p> <p>令和6年度は、市制施行70周年及び本館開館40周年を迎えることから、記念事業としての文学講座及び市史講座を開催する。</p> <p>また、本館に青少年向けの資料を提供するコーナーを新設し、青少年の居場所づくりや本と親しむ機会の創出に取り組むとともに、自動返却仕分け機の本館への新規導入及びインターネットを通じた専用端末の予約受付の開始などにより、利用者の利便性の向上を図る。</p>	
○報酬	68,706 千円
○委託料	36,280 //
○使用料及び賃借料	10,480 //
・データベース使用料	
・図書館システム借上料	
・その他	
○備品購入費	3,448 千円
・青少年コーナー用備品等	
○その他	47,749 千円
【青少年コーナー設置概要】	
場 所	本館2階の階段脇
内 容	個人閲覧席，グループ閲覧席，新着図書・展示スペース等
設置予定時期	令和6年10月
特定財源の内訳	
○雑入	・本人負担雇用保険料 460 千円

事業名		36-05 東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業		  	
部課名		都市部 公園緑地課	予算書ページ	393	
予算科目			施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる	
目	01 施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
R1決算額	0 千円	R2決算額	92,175 千円	R3決算額	257,130 千円
R4決算額	47,817 千円	R5当初予算額	1,303,385 千円	R6計画額	483,329 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	360,914 千円			262,500	98,414

事業の概要等	
<p>スポーツツーリズムの推進及び市民の健康増進を図るため、東小学校跡地等を活用し、パークゴルフ場及び防災機能等を備えた複合施設の整備を行う。</p> <p>令和6年度は、引き続き、パークゴルフ場及び付帯施設の整備工事を行う。</p> <p>令和4年度～令和6年度継続事業（総事業費 1,868,567千円）</p>	
○役務費	39 千円
・手数料（継続費外）	
○委託料	10,800 千円
・草刈委託料（継続費外）	
・附属建屋建設工事設計単価入替委託料	
○工事請負費	350,075 千円
・パークゴルフ場整備工事	
・附属建屋建設工事	
・外構工事	
・植栽工事	
【施設概要】	
所在地：堀之内・十余三地先 敷地面積：約58,000㎡	
パークゴルフ場：約32,200㎡ 全36ホール 全長1,800メートル	
複合施設：1456.05㎡ 体育館，防災倉庫，地域コミュニティスペース他	
特定財源の内訳	
○市債	262,500 千円
・パークゴルフ場・複合施設整備事業債	

事業名		10-01 学校給食事業				
部課名		教育部 学校給食センター	予算書ページ	397		
予算科目		施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	06 保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する		
目	03 学校給食費	施策の方向	04	健やかな心と体力の増進を図ります。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	学校給食法、成田市学校給食センターの設置及び管理に関する条例、成田市学校給食センター管理運営規則 他					
R1決算額	1,253,362 千円	R2決算額	1,218,942 千円	R3決算額	1,306,560 千円	
R4決算額	1,372,688 千円	R5当初予算額	1,365,220 千円	R6計画額	1,454,555 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	1,509,247 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			26,005	43,300	491,693	948,249




### 事業の概要等

バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食事業の運営を行う。  
 学校給食費については、引き続き、第3子以降の無料化に加え、本市独自の取り組みとして、中学校3年生及び義務教育学校9年生、ひとり親家庭の児童生徒を無料とするとともに、アレルギー等を有する児童生徒に係る学校給食費相当額の助成を行う。  
 令和6年度からは、食材価格が高騰する中、適正な賄材料費を確保するため、賄材料費の増額分について公費負担を行い、保護者の経済的な負担の軽減を図る。

○需用費		825,843 千円
・賄材料費	705,513 千円	
・その他	120,330 //	
○委託料		605,979 千円
・調理等業務委託料他		
○その他		77,425 千円

### 特定財源の内訳

○使用料	・行政財産使用料	1 千円
○県補助金	・公立学校給食費無償化支援事業補助金他	26,005 //
○雑入	・学校給食費負担金	491,148 //
	・再生品売払収入	450 //
	・本人負担雇用保険料	39 //
	・光熱水費等実費収入	55 //
○市債	・学校給食施設整備事業債	43,300 //

事業名		15-01 学校給食施設整備事業		  	
部課名	教育部 学校給食センター	予算書ページ	398		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	03 学校給食費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	学校給食施設整備実施計画変更計画・学校給食センター本所・玉造分所再整備基本計画				
R1決算額	932,899 千円	R2決算額	50,551 千円	R3決算額	1,108,425 千円
R4決算額	33,122 千円	R5当初予算額	7,667 千円	R6計画額	549,656 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	593,072 千円	33,764		428,400	130,908

事業の概要等	
<p>建築後49年が経過し、老朽化が進んでいる学校給食センター本所について、再整備基本計画に基づき、愛光園跡地への移転・再整備の工事に着手する。</p> <p>令和6年度～令和8年度継続事業（総事業費 3,173,953千円）</p> <p>○委託料 <span style="float:right">2,731 千円</span></p> <p>・学校給食センター建設工事監理委託料</p> <p>○工事請負費 <span style="float:right">590,341 千円</span></p> <p>・学校給食センター建設工事</p> <p>・学校給食センター外構工事（継続費外）</p> <p>【再整備施設概要】</p> <p>所在地：下方1,561番地1他</p> <p>構造：鉄骨造 地上2階建て</p> <p>延床面積：約2,295㎡</p> <p>機能：調理開始時 約2,400食（最大調理能力 2,500食）</p> <p>（給食を供給する学校：成田中，久住中，西中，中台中，吾妻中，玉造中）</p> <p>その他：特別調理室（アレルギー対応食）の設置</p>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・学校施設環境改善交付金 <span style="float:right">33,764 千円</span>
○市債	・学校給食施設整備事業債 <span style="float:right">428,400 //</span>

# 《特別会計》

国民健康保険特別会計(事業勘定)					1 高齢者 をなくそう	3 すべての人に 健康と福祉を	10 人や国の不平等 をなくそう
部課名	市民生活部 保険年金課		予算書ページ	447			
予算科目	施策の体系						
会計	03 国民健康保険特別会計(事業勘定)	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)			
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり			
項		基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する			
目		施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。			
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助・単独	事務事業評価	—		
根拠法令要綱等	国民健康保険法, 成田市国民健康保険条例, 高齢者の医療の確保に関する法律他						
R1決算額	12,829,076千円	R2決算額	12,612,046千円	R3決算額	13,008,886千円		
R4決算額	12,967,496千円	R5当初予算額	13,176,440千円	R6計画額	13,235,293千円		

R6予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	13,411,361千円	2	9,376,036		101	4,035,222

## 事業の概要等

被保険者の疾病、負傷等に対する医療給付等を行う。  
 令和6年度は、県から示された標準保険料率を参考に、市民の負担の公平と、加入者の急激な負担の増加とならないよう低所得者に配慮しつつ、税率の見直しを行う。

○保険給付費 9,291,341千円

- ・一般被保険者療養給付費 7,884,600千円
- ・一般被保険者高額療養費 1,290,200 //
- ・その他 116,541 //

○国民健康保険事業費納付金 3,873,380千円


○その他 246,640 //

### 【主な税率の見直しの内容】

区分	基礎課税分	後期高齢者支援金等課税分	介護納付金課税分
所得割	6.30% → 6.59%	1.73% → 1.95%	1.68% → 1.72%
均等割	19,800円 → 21,000円	7,000円 → 7,900円	15,000円 → 15,300円
平等割	17,000円 → 18,100円	-	-

## 特定財源の内訳

○国庫補助金	・医療保険給付諸費	1千円
	・介護保険制度運営推進費	1 //
○県補助金	・普通交付金	9,247,226 //
	・保険者努力支援制度分	36,948 //
	・特別調整交付金分	1,904 //
	・県繰入金分	68,057 //
	・特定健康診査等負担金分	21,901 //
○財産運用収入	・国民健康保険財政調整基金(事業勘定)利子	1 //
○貸付金元利収入	・高額医療費資金貸付金償還金	100 //

事業名		10-01 一般被保険者療養給付費				
部課名		市民生活部 保険年金課	予算書ページ	450		
予算科目		施策の体系				
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目	01	一般被保険者療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	国民健康保険法					
R1決算額	7,474,760	R2決算額	7,345,225	R3決算額	7,675,113	
R4決算額	7,674,563	R5当初予算額	7,635,000	R6計画額	7,660,786	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	7,884,600		7,884,600			

事業の概要等

一般被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行う。

○負担金補助及び交付金 7,884,600 千円

- ・診療報酬
  - 令和6年度見込数
  - 世帯数 16,065世帯
  - 被保険者数 25,341人

特定財源の内訳

○県補助金 ・普通交付金 7,884,600 千円




事業名		10-01 保健衛生普及費				
部課名		市民生活部 保険年金課	予算書ページ	458		
予算科目		施策の体系				
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	04	保健事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	02	保健事業費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目	01	保健衛生普及費	施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	国民健康保険法、成田市国民健康保険人間ドック受検費助成規則他					
R1決算額	41,863 千円		R2決算額	37,375 千円		R3決算額 52,681 千円
R4決算額	53,696 千円		R5当初予算額	55,601 千円		R6計画額 55,605 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	53,186 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
			1,923		100	51,163

事業の概要等	
<p>国民健康保険加入者の疾病の予防，早期発見及び早期治療に役立て，健康の保持増進を図るため，人間ドック受検費用の一部を助成する。</p> <p>医療費適正化の取組みとして，ジェネリック医薬品の普及促進や，糖尿病が重症化するリスクの高い被保険者に向けた，保健指導を実施する。</p>	
○役務費	3,586 千円
・通信運搬費	
○委託料	2,187 千円
・ジェネリック医薬品差額通知作成等委託料	
・柔道整復施術療養費支給申請書内容点検等委託料	
・生活習慣病等保健指導委託料	
○負担金補助及び交付金	47,164 千円
・人間ドック助成金	
助成額：人間ドック 検査費用の7割（上限35,000円），脳ドック	20,000円
○その他	249 千円

特定財源の内訳	
○県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険者努力支援制度分 771 千円</li> <li>・特別調整交付金分 1,152 //</li> </ul>
○貸付金元利収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高額医療費資金貸付金償還金 100 //</li> </ul>



国民健康保険特別会計(施設勘定)					
部課名	市民生活部 保険年金課	予算書ページ	476		
予算科目	施策の体系				
会計	04 国民健康保険特別会計(施設勘定)	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	
款		基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項		基本施策	02	地域医療体制の充実を図る	
目		施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市国民健康保険直営診療所の設置及び管理に関する条例				
R1決算額	106,363千円	R2決算額	114,750千円	R3決算額	110,565千円
R4決算額	103,832千円	R5当初予算額	109,525千円	R6計画額	107,491千円

R6予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	116,491千円				801	115,690

### 事業の概要等

国保大栄診療所において、国民健康保険等の被保険者に対し診療を行う。

診療件数見込 9,341件

○総務費		64,936千円
・職員人件費	33,245千円	
・一般管理に関する経費	31,641 //	
・研究研修費	50 //	
○医業費		49,555千円
・医療器具費	3,537千円	
・医療用消耗器材費	1,577 //	
・薬品衛生材料費	42,456 //	
・検査委託費	1,985 //	
○予備費		2,000千円




### 特定財源の内訳

○使用料	・行政財産使用料	175千円
	・自動車使用料	3 //
○手数料	・文書料	440 //
○雑入	・看護職賠償責任保険料実費収入	7 //
	・消耗品等実費収入	60 //
	・光熱水費等実費収入	47 //
	・本人負担雇用保険料	69 //

公設地方卸売市場特別会計				8 働きがいも 就業機会も	11 安心・安全に暮らす 暮らしづくり	17 ハートアップで 目標を達成しよう
部課名	経済部 卸売市場	予算書ページ	496			
予算科目		施策の体系				
会計	06 公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款		基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項		基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る		
目		施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。		
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例					
R1決算額	2,166,551 千円	R2決算額	5,674,188 千円	R3決算額	7,052,455 千円	
R4決算額	1,219,340 千円	R5当初予算額	842,150 千円	R6計画額	704,223 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	612,411 千円			87,500	87,878	437,033

事業の概要等	
<p>市民への生鮮食料品等の安定供給といった従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や農水産物の効率的な輸出を可能とするワンストップ輸出拠点機能を備えた新生成田市場の運営を行う。</p>	
○職員人件費	75,320 千円
○一般管理に関する経費	266,429 千円
○市場管理運営に関する経費	28,381 千円
○施設整備事業	140,920 千円
○輸出促進事業	7,642 千円
○市債償還元金及び利子	83,719 千円
○予備費	10,000 千円
特定財源の内訳	
○使用料	・行政財産使用料 351 千円
○財産運用収入	・公設地方卸売市場財政調整基金利子 472 //
○雑入	・シャトルバス乗車料金 2,555 //
	・光熱水費等実費収入 84,500 //
○市債	・卸売市場施設整備事業債 87,500 //

事業名		06-01 市場管理運営に関する経費			  		
部課名		経済部 卸売市場	予算書ページ	497			
予算科目		施策の体系					
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	01	市場費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01	市場費	基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る		
目	01	市場費	施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例						
R1決算額	22,763 千円		R2決算額	22,293 千円		R3決算額	59,493 千円
R4決算額	28,073 千円		R5当初予算額	33,079 千円		R6計画額	25,028 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
	28,381 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
						28,381

### 事業の概要等




市場の認知度の向上及び市場の活性化を目的に場内事業者が連携して行う大売り出しイベント「成田楽市」等の事業に対し、補助金を交付する。

また、市制施行70周年を記念し、地域農水産物の魅力発信及び販路拡大を目的として、成田地区ホテル業協会と連携した地産地消グルメフェアを開催する。

○委託料		323 千円
・市場カレンダー作成委託料		
・バス運行委託料		
○負担金補助及び交付金		26,946 千円
・市制施行70周年記念地産地消グルメフェア負担金	2,500 千円	
・成田楽市補助金	1,000 //	
・市場事業者移転支援補助金	2,280 //	
・その他	21,166 //	
○その他		1,112 千円




### 特定財源の内訳

特定財源の内訳	

事業名		25-01 輸出促進事業		  	
部課名		経済部 卸売市場	予算書ページ	498	
予算科目		施策の体系			
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活力を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	01	市場費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	市場費	基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る
目	01	市場費	施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場輸出促進補助金交付規則				
R1決算額	6,549 千円		R2決算額	295 千円	
R4決算額	5,285 千円		R5当初予算額	8,038 千円	
			R3決算額	4,004 千円	
			R6計画額	9,777 千円	




R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	7,642 千円				一般財源
					7,642

事業の概要等	
<p>新生成田市場を活用した農水産物の輸出拡大を図るため、輸出向け展示商談会に出展するとともに、場内事業者や生産者と連携し、輸出バイヤーを対象とした産地視察商談会を開催する。</p> <p>また、空港利用者に地域の農水産物の美味しさに関する情報の発信を積極的に行うことで、新生成田市場の輸出拠点化を推進する。</p>	
○委託料	4,009 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出拠点化支援業務委託料</li> <li>・輸出向け展示商談会出展業務支援委託料</li> </ul>	
○使用料及び賃借料	1,269 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出向け展示商談会出展料</li> <li>・有料道路通行料</li> <li>・駐車場使用料</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	1,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出促進補助金</li> </ul>	
○その他	1,364 千円
<h3>特定財源の内訳</h3>	

介護保険特別会計				  	
部課名	福祉部 高齢者福祉課, 福祉部 介護保険課 健康推進部 地域医療政策課	予算書ページ	522		
予算科目	施策の体系				
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項		基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目		施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助・単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	介護保険法, 成田市介護保険条例他				
R1決算額	7,254,729 千円	R2決算額	7,232,582 千円	R3決算額	7,476,611 千円
R4決算額	7,825,091 千円	R5当初予算額	8,116,266 千円	R6計画額	8,494,558 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	8,616,335 千円	1,652,311	1,249,187		3,383,524	2,331,313

事業の概要等	
<p>介護保険被保険者証の発行，保険料の賦課・徴収，保険給付費の支払い，要介護認定等，介護保険全般に関する事務を行う。</p> <p>令和6年度は，高齢化の進展に伴い，介護サービスの利用が増加し保険給付費等の増額が見込まれることから，保険料の基準額及び所得段階の見直しを行う。</p>	
○保険給付費	8,024,228 千円
○地域支援事業費	445,630 千円
○その他	146,477 千円
特定財源の内訳	
○国庫負担金	・介護給付費負担金 1,428,085 千円
○国庫補助金	・調整交付金 71,014 //
	・包括的支援事業・任意事業交付金他 153,212 //
○支払基金交付金	・介護給付費交付金 2,166,541 //
	・地域支援事業支援交付金 65,480 //
○県負担金	・介護給付費負担金 1,179,788 //
○県補助金	・包括的支援事業・任意事業交付金 29,647 //
	・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）他 39,752 //
○財産運用収入	・介護保険財政調整基金利子 9 //
○一般会計繰入金	・介護給付費繰入金 1,003,028 //
	・包括的支援事業・任意事業繰入金 29,647 //
	・地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）他 39,752 //
○基金繰入金	・介護保険財政調整基金繰入金 78,859 //
○雑入	・本人負担雇用保険料 208 //

事業名		10-01 介護サービス給付費		  	
部課名		福祉部 介護保険課	予算書ページ	526	
予算科目		施策の体系			
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	02 保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 介護サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目	01 介護サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	介護保険法, 成田市介護保険条例他				
R1決算額	6,053,752 千円	R2決算額	6,180,807 千円	R3決算額	6,417,388 千円
R4決算額	6,680,357 千円	R5当初予算額	6,987,869 千円	R6計画額	7,282,918 千円

R6予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	7,429,706 千円	1,387,421	1,091,701		3,013,592	1,936,992

### 事業の概要等




要介護認定を受けた高齢者等の居宅介護サービス及び施設介護サービスの利用に対して、支給限度額の範囲内で介護サービス費の7割から9割の給付を行う。

○負担金補助及び交付金		7,429,706 千円
・居宅介護サービス給付費	2,817,796 千円	
・施設介護サービス給付費	2,963,122 //	
・居宅介護福祉用具購入給付費	9,358 //	
・居宅介護住宅改修給付費	13,550 //	
・居宅介護サービス計画給付費	413,154 //	
・地域密着型介護サービス給付費	1,212,726 //	

### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・介護給付費負担金	1,322,953 千円
○国庫補助金	・介護保険調整交付金	64,468 //
○支払基金交付金	・介護給付費交付金	2,006,021 //
○県負担金	・介護給付費負担金	1,091,701 //
○一般会計繰入金	・介護給付費繰入金	928,712 //
○基金繰入金	・介護保険財政調整基金繰入金	78,859 //






事業名		05-01 包括的支援に関する経費		  	
部課名		福祉部 介護保険課	予算書ページ	530	
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	施策の方向	01	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	介護保険法、成田市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例他				
R1決算額	123,580 千円	R2決算額	129,770 千円	R3決算額	129,248 千円
R4決算額	133,047 千円	R5当初予算額	137,017 千円	R6計画額	137,017 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	143,320 千円	55,178	27,590		27,590	32,962

事業の概要等		
<p>介護や福祉全般に関する総合相談に応じ、各種サービスが受けられるよう関係機関等との連絡調整を担う機関として、市内に5カ所の地域包括支援センター及び2カ所の支所を設置・運営し、高齢者に対する包括的な支援を行う。</p> <p>令和6年度は、地域包括支援センターの名称を、担当する地区名を冠した名称に変更するとともに、ニュータウン地域包括支援センターの職員を増員するなど、センター機能の強化を図る。</p>		
○委託料		140,963 千円
・地域包括支援センター運営委託料		
・その他		
○その他		2,357 千円
【概要】 ※高齢者人口は令和5年3月末現在の65歳以上人口		(単位：人)
名称 (R6.4.1~担当地区を冠した名称に変更)	担当地区	高齢者人口
ニュータウン地域包括支援センター	ニュータウン(はなのき台を含む)	9,115
八生・豊住地域包括支援センター支所	八生, 豊住	1,962
成田・中郷地域包括支援センター	成田, 中郷	4,764
公津地域包括支援センター	公津(はなのき台を除く)	5,210
遠山地域包括支援センター	遠山	3,587
久住・下総地域包括支援センター	久住, 下総	3,534
大栄地域包括支援センター支所	大栄	3,640
合計		31,812

特定財源の内訳		
○国庫補助金	・包括的支援事業・任意事業交付金	55,178 千円
○県補助金	・	27,590 //
○一般会計繰入金	・包括的支援事業・任意事業繰入金	27,590 //



事業名		30-01 介護予防・生活支援サービス負担事業		  	
部課名	福祉部 介護保険課	予算書ページ	534		
予算科目		施策の体系			
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	02 介護予防・生活支援サービス事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目	01 介護予防・生活支援サービス事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	介護保険法、成田市介護予防・日常生活支援総合事業の実施に関する規則他				
R1決算額	197,354 千円	R2決算額	184,458 千円	R3決算額	199,767 千円
R4決算額	208,904 千円	R5当初予算額	219,356 千円	R6計画額	231,132 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	231,234 千円	61,740	28,904		91,337	49,253



事業の概要等	
<p>要支援認定を受けた者等に対し、介護予防ケアマネジメントを行い、必要な介護予防・生活支援サービスを提供するとともに、介護予防給付に準じて高額総合事業サービス費・高額医療合算総合事業サービス費の支給を行う。</p> <p>令和6年度は、筋力低下などにより日常生活に支障が出ている高齢者を対象に、身体機能の維持・向上を目的として、国際医療福祉大学との連携事業により、リハビリ専門職などがサポートしながら一人一人にあった運動プログラムなどをおおむね3カ月集中的に行う短期集中予防サービスを新たに実施し、より一層の介護予防を図る。</p>	
○委託料	1,560 千円
・短期集中予防サービス委託料	
○負担金補助及び交付金	229,674 千円
・訪問型・通所型サービス費	208,943 千円
・介護予防ケアマネジメント費	20,198 //
・高額総合事業サービス費	137 //
・高額医療合算総合事業サービス費	396 //
特定財源の内訳	
○国庫補助金	1,319 千円
・総合事業調整交付金	
・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	46,252 //
・保険者機能強化推進交付金	8,217 //
・介護保険保険者努力支援交付金	5,952 //
○支払基金交付金	62,433 //
・地域支援事業支援交付金	
○県補助金	28,904 //
・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	
○一般会計繰入金	28,904 //
・地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）	

後期高齢者医療特別会計					
部課名	市民生活部 保険年金課	予算書ページ	551		
予算科目		施策の体系			
会計	12 後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項		基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目		施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律、千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例他				
R1決算額	1,141,054 千円	R2決算額	1,278,660 千円	R3決算額	1,302,402 千円
R4決算額	1,400,245 千円	R5当初予算額	1,472,057 千円	R6計画額	1,631,548 千円

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,688,104 千円					2,889	1,685,215

事業の概要等	
千葉県後期高齢者医療広域連合との連携により、後期高齢者医療制度の円滑な運営を図る。	
令和6年度被保険者数見込 16,822人	
○総務費	22,245 千円
・一般管理費	2,452 千円
・徴収費	19,793 //
○後期高齢者医療広域連合納付金	1,662,859 千円
○諸支出金	2,000 千円
・保険料還付金	
○予備費	1,000 千円
特定財源の内訳	
○雑入	・後期高齢者医療広域連合賦課徴収票作成等受託収入 2,889 千円

# 《水道事業会計》

事業名		上水道事業（収益的支出）			 	
部課名	水道部 業務課	予算書ページ	—			
予算科目		施策の体系				
会計	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	01	安全な水の供給を行います。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	水道法, 地方公営企業法, 成田市水道事業の設置等に関する条例					
R1決算額	1,945,239 千円	R2決算額	1,992,029 千円	R3決算額	1,987,003 千円	
R4決算額	1,993,839 千円	R5当初予算額	2,204,300 千円	R6計画額	2,304,283 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,272,674 千円				19,123	2,253,551

## 事業の概要等

給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、配水場及び管路等の適正な管理を行う。



○営業費用	2,142,735 千円
・原水及び浄水費	894,328 千円
・配水及び給水費	306,238 //
・総係費	202,866 //
・減価償却費	624,415 //
・資産減耗費	114,888 //
○営業外費用	117,939 千円
・支払利息	
○特別損失	2,000 千円
・過年度損益修正損	
○予備費	10,000 千円

### 【業務量（予定）】

給水人口	:	77,180 人
給水戸数	:	37,650 戸
給水区域内普及率	:	91.0 %

## 特定財源の内訳



○一般会計補助金等	19,123 千円
-----------	-----------

事業名		上水道事業（資本的支出）			 	
部課名		水道部 工務課		予算書ページ	—	
予算科目		施策の体系				
会計	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	01	安全な水の供給を行います。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	水道法, 地方公営企業法, 成田市水道事業の設置等に関する条例					
R1決算額	1,400,361 千円	R2決算額	1,137,634 千円	R3決算額	1,297,777 千円	
R4決算額	2,675,257 千円	R5当初予算額	1,044,849 千円	R6計画額	2,155,991 千円	

R6予算額	事業費 1,325,831 千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
				692,400	76,883	556,548

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、配水場及び管路の更新や耐震化を行う。	
○建設改良費	781,414 千円
・営業設備費	2,236 千円
・改良費	690,679 //
・拡張事業費	64,493 //
・事務費	24,006 //
○企業債償還金	543,356 千円
○補助金返還金	61 //
・県補助金返還金	
○予備費	1,000 千円
【改良費の概要】	
・並木町配水場改修事業	
・管路耐震化工事他	
【拡張事業費の概要】	
・配水管布設工事	
特定財源の内訳	
○企業債	692,400 千円
○一般会計出資金	76,883 //

# 《簡易水道事業会計》

事業名		簡易水道事業（収益的支出）			 	
部課名	水道部 業務課	予算書ページ	—			
予算科目		施策の体系				
会計	簡易水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	01	安全な水の供給を行います。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	水道法, 地方公営企業法, 成田市簡易水道事業の設置等に関する条例					
R1決算額	369,031 千円	R2決算額	338,090 千円	R3決算額	336,544 千円	
R4決算額	366,495 千円	R5当初予算額	364,154 千円	R6計画額	359,295 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	322,692 千円				202,792	119,900



## 事業の概要等

給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、浄水場及び管路等の適正な管理を行う。

○営業費用		292,493 千円
・原水及び浄水費	51,376 千円	
・配水及び給水費	91,705 //	
・総係費	25,509 //	
・減価償却費	116,848 //	
・その他営業費用	7,055 //	
○営業外費用		28,099 千円
・支払利息	25,801 千円	
・消費税及び地方消費税	2,298 //	
○特別損失		100 千円
・過年度損益修正損		
○予備費		2,000 千円
【業務量（予定）】		
給水人口	: 3,096 人	
給水戸数	: 1,262 戸	
給水区域内普及率	: 56.0 %	

## 特定財源の内訳



○一般会計補助金	202,792 千円
----------	------------

事業名		簡易水道事業（資本的支出）			 	
部課名	水道部 工務課	予算書ページ	—			
予算科目		施策の体系				
会計	簡易水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	01	安全な水の供給を行います。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	水道法, 地方公営企業法, 成田市簡易水道事業の設置等に関する条例					
R1決算額	121,351千円	R2決算額	147,356千円	R3決算額	140,834千円	
R4決算額	145,049千円	R5当初予算額	340,693千円	R6計画額	239,357千円	

R6予算額	事業費 159,892千円	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債 24,700	その他財源 72,352

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、浄水場及び管路の改修を行う。	
○建設改良費	24,885千円
・営業設備費	91千円
・改良費	24,794 〃
○企業債償還金	134,507千円
○予備費	500千円
【改良費の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊能浄水場電磁流量計更新工事</li> <li>・伊能浄水場pH計更新工事</li> <li>・伊能浄水場施設制御盤改良工事</li> <li>・伊能浄水場計装盤改良工事</li> <li>・管路移設工事実施設計業務委託</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○企業債	24,700千円
○一般会計出資金	72,352 〃



# 《下水道事業会計》

事業名		下水道事業（収益的支出）			 	
部課名	土木部 下水道課	予算書ページ	—			
予算科目		施策の体系				
会計	下水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	下水道法, 地方公営企業法, 成田市下水道事業の設置等に関する条例等					
R1決算額	3,343,736 千円	R2決算額	3,439,814 千円	R3決算額	3,474,181 千円	
R4決算額	3,569,044 千円	R5当初予算額	3,562,377 千円	R6計画額	3,623,732 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	3,610,967 千円				361,895	3,249,072

事業の概要等	
<p>生活環境の改善や公衆衛生の向上、浸水の防除を図るため、下水道事業の安定的な運営を図るとともに、下水道施設の適正な維持管理を行う。</p>	
○営業費用	3,532,343 千円
・管渠費	75,781 千円
・ポンプ場費	192,307 //
・総係費	186,270 //
・流域下水道事業維持管理費	767,045 //
・減価償却費	2,303,181 //
・資産減耗費	7,759 //
○営業外費用	74,624 千円
・支払利息及び企業債取扱諸費	74,124 千円
・雑支出	500 //
○予備費	4,000 千円
【予定業務量】	
処理区域内人口：	103,200人
年間有収水量：	10,514,500m <sup>3</sup>
特定財源の内訳	
○一般会計負担金等	361,895 千円






事業名		下水道事業（資本的支出）			 	
部課名		土木部 下水道課	予算書ページ	—		
予算科目		施策の体系				
会計	下水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	下水道法, 地方公営企業法, 成田市下水道事業の設置等に関する条例等					
R1決算額	1,060,553 千円	R2決算額	1,045,118 千円	R3決算額	860,795 千円	
R4決算額	1,296,848 千円	R5当初予算額	1,552,342 千円	R6計画額	2,496,925 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,310,317 千円	329,906		1,488,900	75,678	415,833

事業の概要等	
<p>生活環境の改善や公衆衛生の向上、浸水の防除を図るため、下水道施設の適正な整備及び更新を行う。</p>	
○建設改良費	1,935,611 千円
・管渠費	807,222 千円
・ポンプ場費	999,493 //
・流域下水道事業建設費負担金	61,568 //
・事務費	26,951 //
・固定資産購入費	40,377 //
○企業債償還金	373,706 千円
○予備費	1,000 千円
【管渠費の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道管路施設改築工事（ストックマネジメント）</li> <li>・根木名川雨水1号幹線築造工事（不動ヶ岡）</li> </ul>	
【ポンプ場費の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・根木名川雨水4号幹線ポンプ施設設置工事</li> <li>・根木名川中継ポンプ場監視装置更新工事</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○企業債	1,488,900 千円
○一般会計出資金	73,205 //
○国庫補助金	329,906 //
○工事負担金	2,473 //

《農業集落排水事業会計》

事業名		農業集落排水事業（収益的支出）			  	
部課名	土木部 下水道課	予算書ページ	—			
予算科目		施策の体系				
会計	農業集落排水事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目		施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。		
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	地方公営企業法，成田市農業集落排水事業の設置等に関する条例					
R1決算額	— 千円	R2決算額	— 千円	R3決算額	— 千円	
R4決算額	— 千円	R5当初予算額	— 千円	R6計画額	— 千円	

R6予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	256,703 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 120,773

事業の概要等

名古屋，成井・地藏原新田，横山・馬乗里，奈土・津富浦，堀籠，新田の6地区において，農業用水の水質改善と生活改善を図るため，農業集落排水事業の健全な運営を行うとともに，汚水処理場，マンホールポンプ場及び管理施設等の適正な運転と維持管理を行う。

令和6年度から，地方公営企業法の適用を行い，公営企業会計へ移行する。




○営業費用		238,081 千円
・ポンプ場費	14,013 千円	
・処理場費	68,554 //	
・総係費	12,793 //	
・減価償却費	142,721 //	
○営業外費用		13,144 千円
・支払利息及び企業債取扱諸費	13,143 千円	
・雑支出	1 //	
○特別損失		1,478 千円
・その他特別損失		
○予備費		4,000 千円

【業務量（予定）】

- ・処理区域内人口：3,400人
- ・年間処理水量：230,000m<sup>3</sup>

特定財源の内訳

○一般会計負担金	120,773 千円
----------	------------

事業名		農業集落排水事業（資本的支出）			  			
部課名		土木部 下水道課		予算書ページ	—			
予算科目			施策の体系					
会計	農業集落排水事業会計		基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)			
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり			
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る			
目			施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。			
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—		
根拠法令要綱等	地方公営企業法，成田市農業集落排水事業の設置等に関する条例							
R1決算額	—	千円	R2決算額	—	千円	R3決算額	—	千円
R4決算額	—	千円	R5当初予算額	—	千円	R6計画額	—	千円

R6予算額	事業費		財源内訳（千円）			
	91,589 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
					50,550	41,039

事業の概要等

名古屋，成井・地蔵原新田，横山・馬乗里，奈土・津富浦，堀籠，新田の6地区において，農業用水の水質改善と生活改善を図るため，農業集落排水事業の健全な運営を行うとともに，汚水処理場，マンホールポンプ場及び管理施設等の適正な運転と維持管理を行う。  
 令和6年度から，地方公営企業法の適用を行い，公営企業会計へ移行する。

- 企業債償還金 90,589 千円
- 予備費 1,000 千円

【農業集落排水処理施設】

施設名称	マンホールポンプ場数	処理場数
1 名古屋地区	26カ所	1カ所
2 成井・地蔵原新田地区	8 //	1 //
3 横山・馬乗里地区	12 //	1 //
4 奈土・津富浦地区	18 //	1 //
5 堀籠地区	4 //	
6 新田地区	10 //	1 //
合計	78 //	5 //

特定財源の内訳

- 一般会計出資金 50,550 千円

## 5 空港周辺対策事業一覧

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	特定財源	一般財源		
				空港周辺対策交付金	航空機燃料譲与税	その他一般財源
民家防音関係	航空機騒音地域補助金	170,490		170,490		
	防音施設維持管理費補助事業	28,651		28,651		
	住宅防音工事補助事業	47,704	1	47,703		
	民家防音家屋等維持管理費補助金	719,413		719,413		
	放送受信料減免負担金交付事業	1,812		1,812		
	カーフェリーの弾力的運用の特例分配金に係る分配金	338	338			
	A滑走路における夜間飛行制限の変更に伴う分配金	2,400		2,400		
	小計	970,808	339	970,469		
公設関係	共同利用施設等維持管理事業	216,815	91,413	125,402		
	防音校舎等維持管理費	130,932		18,386		112,546
	防音校舎整備	48,587	28,650		19,937	
	大栄幼稚園整備事業	17,556		17,556		
	豊住ふれあい健康館管理事業	45,034	33,700	11,334		
	小計	458,924	153,763	172,678	19,937	112,546
農道関係	市単農道舗装及び排水路整備	87,947		12,350	54,970	20,627
	土地改良区負担金及び補助金	74,837		74,837		
	小計	162,784		87,187	54,970	20,627
道路関係	市道整備	847,728	643,747	28,645	127,495	47,841
	側溝・排水整備	30,500				30,500
	小計	878,228	643,747	28,645	127,495	78,341
消防関係	騒音地域消防施設整備	157,307	139,275		11,598	6,434
	騒音地域消防施設維持管理費	22,456				22,456
	小計	179,763	139,275		11,598	28,890
公債費	公債費	957,643	1,833			955,810
その他	成田空港騒音対策地域連絡協議会補助金	4,600				4,600
	芝山鉄道補助事業	60,000		60,000		
	成田空港周辺環境整備推進事業	6,808	4,158			2,650
	集会施設電気・電話料金等補助事業	2,880		2,880		
	騒音地域集会所補助事業	5,101		5,101		
	地上デジタル共聴施設維持管理費補助事業	6,218		6,218		
	航空機騒音測定システム事業	20,622	61	20,561		
	共生プラザ維持管理事業	9,921		9,921		
	成田空港周辺地域共生財団支援事業	53,942	49,282	4,660		
	新清掃工場関連付帯施設整備事業	456,402	342,200			114,202
	浄化センター整備事業	1,195,414	1,051,951	20,146		123,317
	補助金の騒音地域特例	27,842				27,842
	準用河川整備事業	165,094	137,900	27,194		
	東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業	350,375	262,500	12,340		75,535
	小計	2,365,219	1,848,052	169,021		348,146
	合計		5,973,369	2,787,009	1,428,000	214,000

## 6 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覽

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

科 目	事業費	財 源 内 訳						
		特 定 財 源				一 般 財 源		
		国 庫 支出金	県支出金	地方債	その他 財 源	地方消費税 交付金 充当分	その他	
社会福祉	社会福祉総務費	162,781	34,111	2,726		19	25,799	100,126
	障害者福祉費	3,800,229	1,483,842	851,766		2,308	299,596	1,162,717
	老人福祉費	467,812		5,384		71,814	80,028	310,586
	保健福祉館管理費	80,618				1,430	16,224	62,964
	社会福祉施設費	61,561	4,440	2,220		9,443	9,313	36,145
	児童福祉総務費	1,398,933	387,760	278,028		1,549	149,888	581,708
	児童措置費	4,420,569	2,598,497	802,395		124,908	183,318	711,451
	母子・父子福祉費	599,626	175,620	38,878			78,904	306,224
	保育所費	1,040,700	65,276	114,278		111,838	153,517	595,791
	児童福祉施設費	27,813		1,142		6,498	4,133	16,040
	生活保護総務費	39,897	15,168				5,066	19,663
	生活保護扶助費	2,259,007	1,694,254	101,094			94,994	368,665
	幼稚園費	38,483	386			809	7,640	29,648
	小 計	14,398,029	6,459,354	2,197,911		330,616	1,108,420	4,301,728
社会保険	国民健康保険	1,643,157	101,447	285,014			257,469	999,227
	介護保険	1,149,054	38,313	19,156			223,642	867,943
	後期高齢者医療	263,256		197,441			13,484	52,331
	小 計	3,055,467	139,760	501,611			494,595	1,919,501
保健衛生	保健衛生総務費	545,230		1,298			111,440	432,492
	予防費	622,339	6,654	4,880		40,136	116,917	453,752
	保健衛生普及費	221,632	62,353	18,408		1,787	28,495	110,589
	急病診療所費	27,557				21,049	1,333	5,175
	小 計	1,416,758	69,007	24,586		62,972	258,185	1,002,008
合 計	18,870,254	6,668,121	2,724,108		393,588	1,861,200	7,223,237	

## 7 目的税（入湯税・都市計画税）充当一覽

### 1. 入湯税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			入湯税	その他
消防施設 等の整備	消防車両・装備強化 整備事業	153,124	16,875		103,600		3,932	28,717
	消防団車両・装備強化 整備事業	37,855		2,248	20,200		1,856	13,551
	消防団拠点施設整備事 業	27,842			18,800		1,089	7,953
	消防水利整備事業	7,232				1	871	6,360
	小計	226,053	16,875	2,248	142,600	1	7,748	56,581
観光施設 の整備	花の回廊整備事業	6,073					731	5,342
	小計	6,073					731	5,342
観 光 振 興	観光PR事業	24,345				86	2,922	21,337
	観光協会支援事業	10,800					1,301	9,499
	小計	35,145				86	4,223	30,836
合 計		267,271	16,875	2,248	142,600	87	12,702	92,759

### 2. 都市計画税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			都市計画税	その他
土地区画整 理	不動産岡土地区画整理 事業	726,000			544,500		30,056	151,444
	(仮称)東和田南部土 地区画整理事業	6,400				5,200	199	1,001
	(仮称)吉倉・久米野 土地区画整理事業	9,600				7,800	298	1,502
	小計	742,000			544,500	13,000	30,553	153,947
公設地方 卸売市場	公設地方卸売市場特別 会計繰出金(卸売市場 施設整備事業償還金 分)	39,553					6,550	33,003
	小計	39,553					6,550	33,003
下水道	下水道事業会計出資金	73,205					12,122	61,083
	小計	73,205					12,122	61,083
地方債 償還金	都市計画債	500,661					82,908	417,753
	いずみ聖地公園整備事 業債	9,623					1,593	8,030
	新清掃工場整備事業債	305,785					50,637	255,148
	新高速鉄道整備事業債	204,953					33,940	171,013
	小計	1,021,022					169,078	851,944
合 計		1,875,780			544,500	13,000	218,303	1,099,977

# 《参考》

## ◎SDGs の推進

SDGs（持続可能な開発目標）は、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された国際目標であり、「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、健康と福祉、気候変動など 17 のゴールを掲げ、令和 12（2030）年の目標達成に向けて国際社会全体で取り組んでいるものです。



### ～持続可能な開発目標～

目標 1	貧困をなくそう	目標 10	人や国の不平等をなくそう
目標 2	飢餓をゼロに	目標 11	住み続けられるまちづくりを
目標 3	すべての人に健康と福祉を	目標 12	つくる責任 つかう責任
目標 4	質の高い教育をみんなに	目標 13	気候変動に具体的な対策を
目標 5	ジェンダー平等を実現しよう	目標 14	海の豊かさを守ろう
目標 6	安全な水とトイレを世界中に	目標 15	陸の豊かさも守ろう
目標 7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	目標 16	平和と公正をすべての人に
目標 8	働きがいも経済成長も	目標 17	パートナーシップで目標を達成しよう
目標 9	産業と技術革新の基盤をつくろう		



令和6年度  
当初予算の概要  
発行成田市  
編集集財政課  
〒286-8585  
成田市花崎町760番地 TEL22-1111  
発行日 2024・2  
登録番号 成財23-041